

町連創立50周年

名寄市町内会連合会

目

次

| | | | |
|------------------------------|--------------------|-------|--------|
| 発刊の言葉 ～創立 50 周年を迎えて～ | 名寄市町内会連合会 会長 | 猿谷 繁明 | ・・・ 1 |
| 名寄市町内会連合会創立 50 周年を祝して | 名寄市長 | 加藤 剛士 | ・・・ 2 |
| 名寄市町内会連合会創立 50 周年記念誌発刊を祝して | 名寄市議会議員 | 山田 典幸 | ・・・ 3 |
| 祝辞 | 参議院議員 | 東野 秀樹 | ・・・ 4 |
| 祝辞 | 北海道議会議員 | 中野 秀敏 | ・・・ 5 |
| 創立 50 周年を祝して | 名寄市社会福祉協議会 会長 | 中島 道昭 | ・・・ 6 |
| 創立 50 周年・そして更なる発展を | 名寄市町内会連合会 第 11 代会長 | 中村 雅光 | ・・・ 7 |
| 名寄市町内会連合会の仕組みと歩み | | | ・・・ 9 |
| 年度別活動概要 | | | ・・・ 12 |
| 写真で振り返る 10 年 | | | ・・・ 39 |
| 名寄市町内会連合会歴代役員名簿 | | | ・・・ 45 |
| 北海道町内会連合会会長表彰受賞者 | | | ・・・ 48 |
| 名寄市町内会連合会功労者表彰受賞者 | | | ・・・ 49 |
| 名寄市町内会連合会規約 | | | ・・・ 51 |
| 申し合わせ事項 | | | ・・・ 52 |
| 町内会のおいたちと変遷 | | | ・・・ 53 |
| 創立 40 周年と創立 50 周年の町内会別世帯数の比較 | | | ・・・ 60 |
| 各町内会の取組紹介 | | | ・・・ 61 |
| 資料 町内会境界図 | | | ・・・ 71 |
| 編集後記 | | | |



発刊の言葉

～創立50周年を迎えて～



名寄市町内会連合会

会長 猿谷 繁明

昭和50年に名寄市町内会・部落連合会が結成され、昭和57年に「名寄市町内会連合会」と名前を変えて今日に至りました。

この間、行政並びに関係機関と協働し、又各町内会と話し合い、防犯、災害時対策、交通安全対策など日頃から安全で安心な住みよい地域づくりの為に様々な活動を通じて心と心が通い合う温かい街づくりを目指してきました。

今日を迎えることが出来たのは、これまで50年の長きにわたり町内会連合会を育てて下さいました歴代の会長様をはじめ役員並びに各町内会関係各位ご努力のたまものと敬意と感謝を申し上げます。

人口減少による地方自治体の衰退、消滅が叫ばれており、各自治体では生き残りをかけ課題の解決に取り組んでいます。コロナという感染症の大流行で世界中で大きな影響があり様々なイベントが中止となり、又身内の面会もままなりません。アクリル板で囲まれた中での会食で、マスク、手洗いの毎日であり、それらから解放された時、普通に生活できる事の幸せを感じたものでした。

令和7年度の町内会親睦パークゴルフ大会は会場が熊の出没で閉鎖され、残念ですが中止となりました。自然との共生を考える契機として、町内会連合会としましては、地域の安全確保と環境保全に向けた取り組みが必要であると考えております。

創立50周年の記念式典におきまして第11代会長の中村雅光氏に創立50周年特別記念表彰を贈呈させていただきます。今後ともご指導ご鞭撻賜りますようお願いいたします。

名寄市民が心豊かに安心して暮らしていただけます様に全力で取り組んでまいります。各町内会長皆様のご協力とご支援を、何卒よろしくようお願い申し上げます。発刊のご挨拶と致します。

名寄市町内会連合会創立50周年を祝して



名寄市長 加藤 剛 士

名寄市町内会連合会が創立50周年を迎えられ、ここに記念誌の刊行をみましたこと心からお祝い申し上げます。

また、昭和の時代から令和へと続くこの50年、地域の安全・安心、そして住民の福祉向上に多大なる貢献をされてこられた皆様のご尽力に、あらためて敬意と感謝を申し上げます。

昨今の地方自治体を取り巻く環境は、少子高齢化や若年層の都市部への流出を一因とした人口減少による地域社会の活力低下、さらには経済の停滞や自然災害に対する市民意識の高揚、広域連携や地方創生の推進、デジタル技術の高度化による情報化社会への対応など社会情勢も含め大きく変化してきており、本市でも同様の情勢の中、様々な地域課題を抱えています。

このような社会情勢への対応や地域課題の解決のため、名寄市総合計画（第2次）において「人づくり」・「暮らしづくり」・「元気づくり」を基本理念に掲げ、人や地域との絆を強め、これからも誰もが住み続けたいと思えるまちを目指して各種施策を推進しているところです。

これらの施策を進めていくためには、市民と行政との協働によるまちづくりに向けて、それぞれが一体となって取り組みを進めていく必要があります、日頃から地域活動を実践されている貴連合会とのさらなる連携と地域活動の推進へのご尽力をお願い申し上げます。

今後も本市に対するより一層のご協力、ご指導を賜りますようお願い申し上げますとともに、この創立50周年という節目の年にあたり、今後も地域の中心として、次の世代へとその精神を継承していただけることを願っております。

結びに、貴連合会の益々のご発展と各单位町内会の一層のご活躍、会員皆様のご多幸を心からご祈念申し上げ、お祝いの言葉といたします。

名寄市町内会連合会創立50周年

記念誌発刊を祝して



名寄市議会議長 山田典幸

名寄市町内会連合会創立50周年を迎え、ここに記念誌の発刊をみましたことに心からお祝いを申し上げます。

昭和50年に名寄市町内会・部落会連合会が結成され、昭和57年に「名寄市町内会連合会」と名称を変更し今日に至っていますが、この間行政や関係機関と協働して各町内会の連携と友好を深めると共に、防犯、防災活動など、日頃から安全安心で住みよい地域づくりのために、様々な活動を通じて名寄市政の発展、住民福祉の向上にご尽力をいただいております。これもひとえに、50年の長きにわたって輝かしい歴史を築いてこられました歴代の会長の皆様をはじめ、役員並びに各町内会関係者各位のご努力の賜物であり、深く敬意を表しますとともに心から感謝を申し上げます。

昨今、少子高齢化や若年層の都市部への流出などを要因とする人口減少が地方自治体において加速し、地域コミュニティの活力の低下が大きな課題となっており、名寄市においても様々な取り組みを進めているところです。これからは、時代の変化に対応できる自主性・主体性をより発揮し、名寄市ならではの資源を活かし、真に豊かで活力あるまちづくりを進め、持続可能な地域社会を創生することが求められています。

こうした状況の中において、地域間の情報を共有し、町内会長との連携、関係団体・行政等と協力しながら活動を行っている名寄市町内会連合会の果たす役割は非常に重要であり、今後も市民一人ひとりが日々安心して豊かに暮らしていけるような住みよいまちづくりに向けて、より一層のご尽力を賜りますよう切にお願いを申し上げます。

我々市議会といたしましても、皆様の活動を支えると同時に、市民と協働のまちづくりを推進し、持続可能で活力ある地域社会の構築にむけて全力で取り組んでまいります。

結びに、名寄市町内会連合会がこの50周年記念誌に記された輝かしい歴史と伝統に、新たな歩みを加えながら益々発展されますことと、関係各位のご健勝とご多幸を祈念いたしましてお祝いの言葉といたします。

祝 辞



参議院議員 東野 秀樹

名寄市町内会連合会が、創立50周年の節目を迎えられましたことを心よりお喜び申し上げます。

貴会におかれましては、昭和50年に名寄市町内会部落会連合会が創立され、昭和57年に「名寄市町内会連合会」と名称を変更して以来、今日までの間、歴代の会長様を中心に役員・会員の皆様が一丸となり、町内会の発展ならびに名寄市のまちづくりにご尽力されてきたことに改めて敬意と感謝を申し上げます。

さて昨今の人口減少・少子高齢化や自然災害の頻発化・激甚化への対応が大きな社会課題となっている中、住民同士が日常生活から協力し合うことで「顔の見える関係」を築き、防犯・防災対策、環境美化、福祉支援、地域コミュニティの形成など、地域住民の生活を支える多様な活動を住民自らが主体的に取り組む、まさに町内会機能が一層重要となってくると認識しております。

私も参議院議員の責任として、先人たちが育んでくださった、この日本と言う美しい国を、次世代を担う若者や子供たちに繋いでいくため、今起きている社会・地域課題の解決に向けて微力ながら力を尽くしてまいります。

結びになりますが、創立50周年を一つの節目として、名寄市ならびに各町内会の発展と町内会連合会の役員・会員の皆様のご健勝を心からご祈念申し上げお祝いの言葉とさせていただきます。

祝 辞



北海道議会議員 中野 秀敏

名寄市町内会連合会が、創立50周年の節目を迎えられましたことを心よりお喜び申し上げます。

貴会におかれましては、昭和50年に町内会連合会が発足以来歴代の会長様をはじめ、役員・会員の皆様が一丸となり、名寄市のまちづくりにご尽力いただき、あらためて敬意と感謝を申し上げます。

一般社団法人北海道町内会連合会の正会員として「豊かな環境と誰もが健康で安心して暮らせる住みよいまちづくりと、心と心が通いあう温かいまちづくり」実現のため、災害時対策や消費者被害防止そして防犯パトロールなど、名寄市町内会連合会の存在は未来を見据えた名寄市のまちづくりに必要不可欠の存在であることは言うまでもなく、これからの重要度は増すものと考えるところです。

近年は、地震や大雨、豪雪などの自然災害や、近隣関係の希薄化など地域課題への解決に町内会活動に対する期待が高まる一方、社会情勢やライフスタイルの変化などにより加入率の低下や役員のなり手不足が深刻化している状況にあります。更にはデジタル化が進む中、従来での運営が難しくなっている背景も有ると考えます。そのような中で、継続的に行っている名寄市の「行政との懇談会」などを通じて、市民の皆様のご意見を直接お聞きする機会を作っただき、まちづくりや防犯意識の向上などに対して大きな成果となっており、引き続き貴重なご意見等を拝聴させていただきますよう重ねてお願いいたします。

結びになりますが、創立50周年を節目として、各町内会の益々の発展と町内会連合会の役員・会員の皆様のご健勝を心からご祈念申し上げお祝いの言葉とさせていただきます。

創立50周年を祝して



名寄市社会福祉協議会

会長 中島道昭

名寄市町内会連合会が創立50周年の大きな節目を迎えられ、ここに記念誌を発行されますことを心からお祝い申し上げます。

貴連合会は、市内の単位町内会代表者で組織し、住民福祉の増進を目的として、昭和50年に設立されて以来、今日まで名寄市の理念である「市民と行政の協働のまちづくり」を基本に、自立した活力あるまちづくりを促すため、市内の町内会活動の推進に努められてきました。

これもひとえに、歴代役員をはじめ会員皆様の組織運営に対する熱意とご尽力の賜物であり、改めて深く敬意と感謝の意を表すところです。

私ども名寄市社会福祉協議会では、住み慣れた地域で誰もが自分らしく安心してくらすことができるよう、「地域を基盤とした福祉のまちづくり」を推進してきているところでございます。そのような中で貴連合会が、まちづくり懇談会や町内会長と行政との懇談会をはじめ、先進地視察研修会など様々な事業を通じて、それぞれの町内会活動を充実させるための取り組みに対しましては、大変心強く思うところでございます。

また、急激な人口減少や少子高齢化による人材不足が地域全体の課題となるなか、町内会活動における外国人の積極的な受入など、地域課題の解決に対する中核的な存在としての役割にもますます期待が寄せられているところです。

近年は、様々な要因により、社会が大きく変化しているところでございますが、単位町内会の会員や役員の方々の様々な課題意識に寄り添い、一緒に諸課題を解決するため、心のよりどころとなる町内会連合会としての役割は不変であると認識しているところです。貴連合会におかれましては、これまで培ってこられた見識を活かし、町内会活動の推進を牽引する存在として、引き続き、ご尽力を賜りますようお願い申し上げます。

結びになりますが、この度の創立50周年を契機とし、名寄市町内会連合会がますます発展されますことをご祈念申し上げるとともに、役員の皆様をはじめとした関係各位のご健勝、ご活躍を願い、創立50周年にあたってのお祝いのごことばといたします。

創立50周年・そして更なる発展を



名寄市町内会連合会

第11代会長 中 村 雅 光

昭和50年4月1日名寄市町内会部落会連合会が創立されて半世紀を迎えられました事は誠に意義深く、この歴史に携わってこられました多くの関係各位に、改めて敬意と感謝を表しますと共に、心よりお祝いを申し上げます。

平成27年に創立40周年記念誌を発刊した後の10年間は、様々な事が思い起こされます。

国内では異常気象による大雨洪水災害と、大規模な地震災害がありました。また世界的には令和2年2月から蔓延した新型コロナウイルスの感染拡大により数年間に亘って数多くの犠牲者が強いられました。また、大小国問わずの隣国間局地紛争による人道的危機が懸念されている処であります。

特に新型コロナウイルス感染拡大では、地元町内会活動はもとより地方自治体及び国の行政機関も重大な制約を受けてしまい、当然の如く本会の定期総会の開催も初の書面会議となり、さらに諸事業等も中止を余儀なくされました。この事は住民同士の関わり合いを一段と希薄化してしまい、催し事が開催出来ないことは非常に気掛りでなりません。

ここで私事になり誠に恐縮ではありますが、平成16年1月農業団体職員の定年退職と同時に地元豊栄区町内会長に就任しました。その翌年4月より名寄市町内会連合会理事及び副会長を歴任させて頂き、平成22年5月から会長職を仰せつかり14年間勤め、令和6年4月退任させて頂いた処であります。

この間、名寄市に関連します役職と北海道町内会連合会に関連する役職など数多くの貴重な経験をさせて頂き、私自身大変勉強になりました。

この事は、歴代の名寄市長及び市議会議長そして本会の歴代役員と事務局を担当して頂いた名寄市職員皆様のご協力の賜物と心より感謝している処であります。誠にありがとうございました。

結びになりますが、本会会員の皆様のご健勝と名寄市町内会が今後更なる発展されます事をご祈念申し上げ、創立50周年記念誌発刊へのお祝いの言葉と致します。

この度は誠におめでとうございます。

名寄市町内会連合会の仕組みと歩み



町内会・自治会シンボルマーク

平成2年10月 北海道町内会連合会制定

町内会活動の原点である、「人」が手を取りあって生きる姿をシンボル化しました。シンボルマークの青は、どこまでも澄みきった空と海をあらわし、自然豊かな北海道を象徴しています。赤は、ニューフロンティア魂をもとにしたまちづくりへの情熱を表しました。また、青と赤は、男と女を連想させるとともに、荒れ地に鍬（くわ）を入れた開拓時代から続く助け合いの精神が、現代のまちづくりに生きていることを示しています。

名寄市町内会連合会について

【基本的機能】

安心して暮らせる住みよいまちづくりをめざして

連 絡 ・ 協 議 ・ 調 整 ・ 研 修 ・ 交 流 ・ 調 査 研 究

住民福祉をめざす諸活動への参加協力と連携

【主な事業】

- ◇ 三役会議、役員会
- ◇ 行政との懇談会の開催
- ◇ 交流・研修会（町内会長交流研修会・市内視察研修など）
- ◇ スポーツ交流会の開催
- ◇ ホームページ更新
- ◇ 顕彰事業（永年在職の町内会長及び連合会役員・北海道町内会連合会表彰への推薦）
- ◇ 北海道町内会連合会共済への加入促進

【会 員】 連合会の会員は単位町内会の代表者 <71町内会で構成（令和7年度）>

【役員体制】



（※役員数は規約にて定める）

【沿革】

- 昭和50年 名寄市町内会・部落会連合会結成
- 昭和57年 名称を「名寄市町内会連合会」に変更
- 平成2年 設立15周年記念式典挙行
- 平成3年 名寄市行政委員制度廃止
- 平成12年 設立25周年記念式典挙行
- 平成22年 設立35周年記念誌発刊
- 平成22年 風連地区14町内会加入
- 平成27年 設立40周年記念誌発刊
- 令和7年 設立50周年記念誌発刊
- 令和7年 設立50周年記念式典挙行

名寄市の開拓は団体による入植が中心であったため、郊外農村地域では、明治後期から大正にかけて、地域の団結を固め、地域ごとの神社を祀り守るために部落会が組織されたのがはじまりです。

昭和に入り、行政からの要請・指示で戦時体制としての町内会・隣組制度が市街地・農村地域ともに組織されました。

昭和26年からは町内会・部落会組織が行政区として位置付けられ、会長を行政連絡員として、さらに昭和36年には、行政委員制度が設けられ、町内会長を行政委員として委嘱、行政事務の補完的組織として位置付けられる面がありました。

しかし、戦後の民主化政策が進められるなか、住民の自主・自発的な活動とその組織化の重要性が叫ばれるようになり、行政の補完組織ではなく、主体的な活動としての地域町内会づくりを目指して、昭和50年に「名寄市町内会・部落会連合会」が結成され、昭和57年に名称を「名寄市町内会連合会」に変更しました。

その後、地域住民の自主的組織としての町内会活動をより発展させるため、平成3年に名寄市の行政委員制度は廃止されました。

そして、平成18年3月27日に隣接する風連町と名寄市が合併しました。風連地区では、合併前より「行政の円滑化を期す」ために設けられた17の行政区を、平成22年4月より14の町内会組織に編成及び移行し、名寄市町内会連合会に加入しました。

今後も各町内会が連携を図り、主体性のある組織として住みよいまちづくりと住民福祉の充実を目指します。



年度別活動概要

| | |
|---------------------|---|
| ＜昭和 50 年度＞ | 人口:35,145人、世帯数:10,405世帯、予算額:278,224円 |
| 5月1日 | 名寄市町内会部落会連合会設立総会 |
| 5月15日 | 北海道町内会部落会活動研究会参加 |
| 6月～51年2月 (実施日不明) | 行政懇談会 視察研修 (網走市:網走市及びつくしヶ丘町内会と懇談 (施設見学):水族館・博物館・美術館・天都山) |
| 11月15日 | 道北ブロック町内会部落会研究協議会参加(留萌市) |
| 1月 | 名寄市町内会部落会連合会新年交礼会 |
| ＜昭和 51 年度＞ | 人口:35,340人、世帯数:11,650世帯、予算額:287,929円 |
| 4月15日 | 定期総会 |
| 5月15日 | 北海道町内会部落会連絡協議会総会参加 |
| 7月21～22日 | 視察研修 (芦別市・深川市) |
| 9月8日 | 道北ブロック町内会部落会研究協議会参加(稚内市) |
| 1月31日 | 名寄市町内会部落会連合会新年交礼会 |
| ＜昭和 52 年度＞ | 人口:35,248人、世帯数:11,704世帯、予算額:326,690円 |
| 4月28日 | 定期総会 |
| 5月18～19日 | 全道町内会部落会活動研究集会参加 |
| 9月12～13日 | 視察研修 (千歳市:町内会組織・加入率・町内会への補助金等・ 福祉活動及び婦人部活動について等 (施設見学):サントリー 千歳工場) |
| 11月10日 | 道北ブロック町内会部落会研究協議会参加(士別市) |
| 1月31日 | 福祉新年会と合同で新年交礼会 |
| ＜昭和 53 年度＞ | 人口:35,418人、世帯数:11,837世帯、予算額:298,000円 『連合会会費 1地区 1,200円』 |
| 4月28日 | 定期総会 |
| 5月10～11日 | 北海道町内会部落会連絡協議会総会参加 |
| 9月13～14日 | 視察研修 (富良野市:冬季富良野国体に対する町内会の取り組み について・防犯交通安全対策・独居老人問題・町内会の加入世 帯数等について (施設見学):ワイン工場) |
| 11月14日 | 道北ブロック町内会部落会研究協議会開催(名寄市) |
| 1月11日 | 福祉新年会と合同で新年交礼会 |
| ＜昭和 54 年度＞ | 人口:35,213人、世帯数:11,897世帯、予算額:427,000円 |
| 4月27日 | 定期総会 |
| 6月26日 | 北海道町内会連合会設立総会参加 |
| 8月1日 | 連合会だより(第1号)の発行(全戸配付) |
| 9月20～21日 | 視察研修 (留萌市:住民組織と活動・行政との連携・コミュニテ ィ施設の整備状況について (施設見学):総合福祉センター・ 文化センター) |
| 11月14日 | 道北ブロック町内会部落会研究協議会参加(稚内市) |
| 1月 | 福祉新年会と合同で新年交礼会 |

| | |
|-------------------------|--|
| <昭和 55 年度> | 人口:35,032人、世帯数:11,134世帯、予算額:404,000円 |
| 4月24日 | 定期総会 |
| 6月28日 | 北海道町内会連合会総会参加 |
| 9月17～18日 | 視察研修会（北見市） |
| 11月 | 役員会（連合会費改訂 均等割：1,000円 世帯割：5円に改訂） |
| 1月1日 | 連合会だよりの発行（全戸配付） |
| 1月10日 | 福祉団体関係者新年交礼会 |
| 3月27日 | 道北ブロック町内会部落会研究協議会参加（士別市） |
| <昭和 56 年度> | 人口:35,170人、世帯数:12,247世帯、予算額:420,000円 |
| 4月24日 | 定期総会 |
| 6月30日 | 北海道町内会連合会総会参加 |
| 8月27～28日 | 北海道福祉大会町内会活動研究部会参加（札幌市） |
| 9月21～22日 | 視察研修会（帯広市：住民組織と活動・公住における町内会運営と活動・行政との連携・コミュニティ施設の整備状況等について〈施設見学〉：帯広市東コミュニティセンター） |
| 11月 | 「名寄市町内会部落会活動状況等に関する実態調査」実施 |
| 11月28日 | 「コミュニティづくりと町内会活動」講演会開催 |
| 1月1日 | 連合会だよりの発行（全戸配付） |
| 1月9日 | 福祉団体関係者新年交礼会 |
| 2月24日 | 都市町内会役員セミナー参加（札幌市） |
| 3月16日 | 道北ブロック町内会活動研究協議会参加（旭川市） |
| <昭和 57 年度> | 人口:35,781人、世帯数:12,559世帯、予算額:426,000円 |
| | 『連合会会費：地区割1,000円、世帯割5円』 |
| 4月23日 | 定期総会 名寄市町内会部落会連合会の規約一部改正（名称を「名寄市町内会連合会」に変更） |
| 6月25日 | 北海道町内会連合会総会及び全道町内会活動研究協議会参加 |
| 9月9日～10日 | 視察研修会（上川郡清水町：住民組織と活動・行政との連携・コミュニティ施設の整備状況について等） |
| 9月16～17日 | 道北ブロック町内会活動研究協議会参加（遠別町） |
| 9月21日 | 「コミュニティづくりと町内会活動」講演会開催 |
| 11月2日 | 社協モデル町内会視察・懇談会（弥生町内会） |
| 12月～58年1月 | 名寄本線廃止反対署名活動（全町内会） |
| 1月 | 福祉団体関係者新年交礼会 |
| 1月24日 | 名寄本線廃止反対市民総決起大会参加 |
| 3月22日 | 北海道町内会連合会臨時総会参加 |
| <昭和 58 年度> | 人口:34,586人、世帯数:12,663世帯、予算額:460,000円 |
| 4月20日 | 連合会だよりの発行（全戸配布） |
| 4月28日 | 定期総会 |
| 7月1日 | 北海道町内会連合会総会及び全道町内会活動研究協議会参加 北海道町内会連合会表彰「優良連合組織表彰」受賞 |

| | |
|-------------------------|--|
| 9月7～8日 | 先進地視察研修会（稚内市：住民組織と活動・行政との連携・コミュニティ施設の整備状況について） |
| 9月10～11日 | 道北ブロック町内会活動研究協議会参加（枝幸町） |
| 11月8日 | 社協モデル町内会視察・懇談会（八幡町内会） |
| 11月14日 | 地域づくり講演会（講師 道町連会長 山内源吾氏） |
| 1月 | 福祉団体関係者新年交礼会 |
| <昭和 59 年度> | 人口:34,307人、世帯数:12,619世帯、予算額:473,000円 |
| 4月26日 | 定期総会 表彰に関する申し合わせ事項決定 |
| 6月21～22日 | 北海道町内会連合会総会及び全道町内会活動研究協議会参加 |
| 8月29～30日 | 先進地視察研修会（網走市：住民組織と活動・行政との連携・コミュニティ施設の整備状況について） |
| 10月30～31日 | 道北ブロック町内会活動研究協議会開催（名寄市） |
| 1月 | 福祉団体関係者新年交礼会 |
| <昭和 60 年度> | 人口:34,079人、世帯数:11,164世帯、予算額 446,000円 |
| 4月25日 | 定期総会 規約一部改正（功労者表彰・感謝事項追加） |
| 5月23～24日 | 北海道町内会連合会総会及び全道町内会活動研究協議会参加 |
| 9月10～11日 | 先進地視察研修会（滝川市：住民組織と活動・行政との連携・コミュニティ施設の整備状況について） |
| 10月30～31日 | 道北ブロック町内会活動研究協議会参加（増毛町） |
| 11月19日 | 単位町内会の視察・懇談（内淵町内会、16区町内会） |
| 12月27日 | 連合会だよりの発行（全戸配付） |
| 1月 | 福祉団体関係者新年交礼会 |
| <昭和 61 年度> | 人口:33,205人、世帯数:12,655世帯、予算額:431,000円 |
| 4月25日 | 定期総会 |
| 6月4～5日 | 北海道町内会連合会総会及び全道町内会活動研究協議会参加 |
| 9月2～3日 | 道北ブロック町内会活動研究協議会参加（当麻町） |
| 9月4～5日 | 先進地視察研修会（弟子屈町：住民組織と活動・行政との連携・コミュニティ施設の整備状況について〈施設見学〉：川湯相撲記念館・ヨーロッパ民藝館） |
| 10月 | 「第4回実態調査」実施（調査委員会設置）→結果に基づき市長に要望 |
| 11月5日 | 単位町内会の視察・懇談（栄町区・智恵文行政委員連絡協議会） |
| 1月 | 福祉団体関係者新年交礼会 |
| 2月12日 | 町内会長懇談会 |
| <昭和 62 年度> | 人口:32,748人、世帯数:12,672世帯、予算額 434,000円 |
| 5月8～9日 | 北海道町内会連合会総会及び全道町内会活動研究協議会参加 |
| 5月11日 | 定期総会 |
| 7月3日 | 地域づくり懇談会 |
| 8月1日 | 連合会だよりの発行（全戸配付） |
| 8月24～25日 | 先進地視察研修会（千歳市：住民組織と活動・行政との連携・コミュニティ施設の整備状況について） |

| | |
|-------------------------|---|
| 12月10日 | 市長・助役と正・副会長懇談会 |
| 1月12日 | 福祉団体関係者新年交礼会 |
| <昭和 63 年度> | 人口:32,314人、世帯数:12,692世帯、予算額403,000円 |
| 4月27日 | 定期総会 交際費についての申し合わせ事項の一部改正 (弔慰金の金額改正) |
| 5月11～12日 | 北海道町内会連合会総会及び全道町内会活動研究協議会参加 |
| 7月6日 | 単位町内会婦人代表者交流会 (講演:(株)三島代表取締役社長 木島秀雄氏「食生活と私の健康」) |
| 7月30日 | 民生委員児童委員連絡協議会婦人部との研修会 |
| 8月24日 | 町内会長地域づくり懇談会 |
| 9月7～8日 | 先進地視察研修会 (夕張市:町内会組織と活動内容・行政との連 携・コミュニティ施設の整備について (施設見学):石炭の歴 史村・メロン城) |
| 11月21～22日 | 道北ブロック町内会活動研究協議会参加(留萌市) |
| 1月1日 | 連合会だよりの発行(全戸配布) |
| 1月12日 | 福祉団体関係者新年交礼会 |
| <平成 元 年度> | 人口:31,690人、世帯数:12,645世帯、予算額:518,000円 |
| 4月26日 | 定期総会 |
| 6月28日 | 北海道町内会連合会総会 |
| 6月29日 | 創立10周年記念北海道町内会連合会大会参加 北海道町内会連合会表彰「共済事業促進感謝」受賞 |
| 7月20日 | 名寄市町内会長懇談会 |
| 7月～2年1月 | ブロック別町内会まちづくり懇談会(6会場で開催) |
| 9月19～20日 | 先進地視察研修会(網走市:町内会組織と活動状況・社会福祉協 議会との連携等について) |
| 10月17日 | 町内会婦人交流会(講演:北海道社会福祉協議会福祉部長 岡部 和夫氏「地域福祉のこれから」) |
| 11月17日 | 道北ブロック町内会活動研究協議会参加(士別市) |
| 1月11日 | 福祉団体関係者新年交礼会 |
| <平成 2 年度> | 人口:30,776人、世帯数:10,797世帯、予算額:750,000円 |
| 4月25日 | 定期総会 |
| 5月22～23日 | 北海道町内会連合会総会及び全道町内会活動研究協議会参加 |
| 9月17～18日 | 先進地視察研修会(苫小牧市:苫小牧市町内会連合会の現状及び 社会福祉協議会の概要について (施設見学):苫小牧日新温水 プール・屋内ゲートボール場・市役所12F展望回廊ほか) |
| 9月27～28日 | 道北ブロック町内会活動研究協議会参加(下川町) |
| 10月29日 | 名寄市町内会連合会設立15周年記念式典挙行 |
| 12月7日 | 町内会長懇談会、臨時総会(行政委員制度について) |

| | |
|------------------------|--|
| 1月 | 福祉団体関係者新年交礼会 |
| 1月～2月 | ブロック別町内会まちづくり懇談会（3会場で開催） |
| 2月27日 | 町内会婦人交流会（講演：日本生涯教育学会理事 横澤厚彦氏 「福祉のまちづくりと町内会活動」） |
| <平成 3 年度> | 人口:30,070人、世帯数:12,193世帯、予算額:672,000円 |
| | ※[名寄市町内会自治活動交付金(市から単位町内会へ)交付開始] (均等割→町内会:16,000円、連絡区:7,000円 世帯割→280円) |
| 5月8日 | 定期総会 |
| 5月13～14日 | 北海道町内会連合会総会及び全道町内会活動研究協議会参加 |
| 6月1日 | 連合会だよりの発行（全戸配布） |
| 7月5日 | 町内会長と行政との懇談会 |
| 9月10～11日 | 先進地視察研修会（小樽市：小樽市総連合町会との懇談会 〈施設見学〉：福祉センター・身障者センター・老健施設） |
| 9月25日 | 町内会交通安全研修会（講演：①名寄警察署交通課長「管内の交通 事故概要について ②交通安全連合会専務「私たちと交通安全」） |
| 10月21～22日 | 道北ブロック町内会活動研究協議会開催（名寄市） |
| 11月～4年2月 | ブロック別町内会まちづくり懇談会（5会場で開催） |
| 1月 | 福祉団体関係者新年交礼会 |
| 2月26日 | 町内会婦人交流会（講演：北海道社会福祉協議会事務局長 堀井 繁男氏「町内会活動における婦人の役割について」 分散 会：「単位町内会における婦人の交流について」） |
| <平成 4 年度> | 人口:29,483人、世帯数:12,061世帯、予算額:931,000円 |
| | ※〔町内会連合会補助金および自治活動交付金増額要求 (自治活動交付金は3カ年で段階的に引上げを要望)〕 |
| 4月24日 | 定期総会 |
| 5月12～13日 | 北海道町内会連合会総会及び全道町内会活動研究協議会参加 |
| 6月5日 | 町内会長と行政との懇談会 |
| 7月 | 「町内会活動実態調査」実施（検討委員会設置） |
| 7月8日 | 交通安全研修会（講演：道警旭川方面本部交通課長 長谷川雄助 氏「総合的な交通事故防止対策について」） |
| 10月7～8日 | 道北ブロック町内会活動研究協議会参加（猿払村） |
| 9月10～11日 | 先進地視察研修会（伊達市：リサイクル活動及び地域福祉活動 について） |
| 10月～5年2月 | ブロック町内会まちづくり懇談会（8会場で開催） |
| 1月 | 福祉団体関係者新年交礼会 |
| 3月2日 | 町内会婦人交流会（講演：名寄市保健婦長 小栗成子「高齢社会 を迎えて在宅介護を考える」 分散会：「町内会の福祉活動と婦 人の役割」） |

| <平成 5 年度> | 人口:29,043人、世帯数:12,060世帯、予算額:1,013,000円 |
|--|--|
| <p>4月27日</p> <p>5月19日</p> <p>5月27～28日</p> <p>7月27日</p> <p>9月9～10日</p> <p>10月26～27日</p> <p>10月～6年2月</p> <p>12月1日</p> <p>1月</p> <p>3月14日</p> | <p>※〔自治活動交付金の増額→世帯280円から「350円」に〕</p> <p>定期総会</p> <p>町内会長と行政との懇談会</p> <p>北海道町内会連合会総会及び全道町内会活動研究会参加 北海道町内会連合会表彰「共済事業促進感謝」受賞</p> <p>交通安全研修会（講演：名寄自動車学校校長 細岡俊成氏 「交通事故はなぜ減らないのか」）</p> <p>先進地視察研修会（深川市：町内会組織と活動状況・ゴミ減量化 作戦と町内会における取り組み等について〈施設見学〉：生 きがい文化センター・老人福祉センター）</p> <p>道北ブロック町内会活動研究協議会参加（増毛町）</p> <p>町内会まちづくり懇談会（12会場で開催）</p> <p>連合会だよりの発行（全戸配布）</p> <p>福祉団体関係者新年交礼会</p> <p>町内会婦人交流会（講演：市立名寄短大助教授 木村純氏「市民 が進めるやさしく住みよいまちづくり」 分散会「いつまでも 住みつづけたいこの街で」）</p> |
| <平成 6 年度> | 人口:28,703人、世帯数:12,011世帯、予算額:1,010,000円 |
| <p>4月28日</p> <p>5月31日</p> <p>5月31日</p> <p>6月6日</p> <p>6月6日</p> <p>7月11日</p> <p>7月13～14日</p> <p>8月26日</p> <p>11月～12月</p> <p>11月～12月</p> | <p>※〔自治活動交付金の増額→世帯350円から「600円」に、合併交 付金の交付条項創設〕</p> <p>定期総会 規約の一部改正（役員任期を1年から「2年」に）</p> <p>臨時総会（交際費についての申し合わせ事項見直し）</p> <p>町内会長と行政との懇談会</p> <p>北海道町内会連合会総会参加</p> <p>国際家族年記念 全道町内会活動研究会参加</p> <p>交通安全研修会（講演：①名寄警察署交通課長 池田芳美氏「最 近の交通事故発生状況」 ②(株)日本ダンロップ札幌支店 酒 井育男氏「ブレーキを踏むのはドライバー」）</p> <p>先進地視察研修会（稚内市：稚内市の町内会組織の取り組み・ゴ ミ減量・リサイクル活動の取り組み・地域福祉のネットワーブ くり等について〈施設見学〉：全日空ホテル・温水プール「水 夢館」・稚内公園・北方記念館）</p> <p>警察行政懇談会（警察行政全般・捜査・交通・地域・暴力団・ 少年非行・防犯等の苦情や要望、提言などの意見交換）</p> <p>道北ブロック町内会活動研究協議会参加（当麻町）</p> <p>まちづくり懇談会（6会場で開催）</p> |

| | |
|----------------------|---|
| 12月1日 | 連合会だよりの発行（全戸配布） |
| 1月 | 福祉団体関係者新年交礼会 |
| 3月13日 | 町内会婦人交流会（講演：名寄短大看護学科長 吉田京子氏「家庭内看護の実際と近隣住民の役割について」 分散会：講演の内容、地域の実情を素材に意見交換） |
| <平成7年度> | |
| | 人口:28,749人、世帯数:10,942世帯、予算額:1,230,000円 |
| | ※〔自治活動交付金の増額→均等割 町内会：16,000円から「18,000円」、連絡区：7,000円から「9,000円」〕 |
| | ※〔連合会費の増額→世帯割：5円から「30円」に〕 |
| 4月28日 | 定期総会 |
| 5月20日 | 町内会長と行政との懇談会 |
| 6月2日 | 警察行政懇談会（警察行政全般・捜査・交通・地域・暴力団・少年非行・防犯等の苦情や要望、提言などの意見交換） |
| 6月5～6日 | 北海道町内会連合会総会及び全道町内会活動研究大会参加 |
| 7月3～4日 | 先進地視察研修会（紋別市：紋別市町内会連絡協議会との交流・研修「町内会組織と活動状況や地域福祉活動、社協及び行政との連携について」（施設見学）：オホーツク交流センター・老人福祉センター・流水科学館・温水プール・オホーツクスカイタワー） |
| 7月11日 | 交通安全研修会（講演：名寄警察署交通課長 大場雅義氏「最近の交通事故と『S S運動』について」 体験：シートベルトの効果について） |
| 9月27～28日 | 道北ブロック町内会活動研究協議会参加（増毛町） |
| 10月～12月 | まちづくり懇談会（11会場で開催） |
| 11月30日 | 町内会長交流研修会（分散会：①会員の親睦・交流事業の取り組み ②地域づくり活動の取り組み ③福祉活動の取り組みについて、各町内会の活動実態や、悩み・課題など情報交換と今後の活動のあり方や取り組みについて意見交換） |
| 12月1日 | 連合会だよりの発行（全戸配布） |
| 1月 | 福祉団体関係者新年交礼会 |
| 3月8日 | 町内会婦人交流会（講演：士別地区農業改良普及センター主査 押切悦子氏「女性の感性を地域づくりに」） |
| <平成8年度> | |
| | 人口:28,449人、世帯数:12,236世帯、予算額:1,300,000円 |
| | ※〔自治活動交付金の増額→均等割 町内会：18,000円から「20,000円」、連絡区：9,000円から「10,000円」、世帯割：600円から「780円」〕 |
| 4月30日 | 定期総会 |
| 5月9日 | 町内会長と行政との懇談会 |
| 6月4～5日 | 北海道町内会連合会総会及び全道町内会活動研究大会参加 |

| | |
|------------------------|---|
| 7月1日 | 簡易保険加入者協会との委託契約締結 |
| 7月8～10日 | 先進地視察研修会（網走市・美幌町：網走市町内会連合会・単位町内会及び美幌町自治会連合会との交流研修連合会及び単位町内会の組織と活動内容・地域福祉活動・町内会館の建設手法等について〈施設見学〉：網走市コミュニティセンター・地域集会施設） |
| 7月19日 | 交通安全研修会（講演：①名寄市交通安全運動推進委員会推進委員 吉田雅美氏「最近の交通事故の発生状況とその特徴」 ②東京海上火災保険(株)旭川損害サービス課課長代理 寒河江誠進氏「交通ルールを守らなければ命も補償もない」） |
| 9月26～27日 | 道北ブロック町内会活動研究協議会参加（歌登町） |
| 11月～12月 | まちづくり懇談会（9地区で開催） |
| 11月～12月 | 「町内会館に関する実態・意向調査」、「敬老会のあり方に関する調査」実施 |
| 12月1日 | 連合会だよりの発行（全戸配布） |
| 12月6日 | 町内会長交流研修会（分散会：町内会活動の現状についての情報交換・「敬老会」の取り組みについての情報交換） |
| 1月 | 福祉団体関係者新年交礼会 |
| 1月17日 | 町内会長と語る新総合計画を考える会 （新総合計画の策定作業と地域懇談会の開催について） |
| 3月7日 | 町内会婦人交流会（講演：市立名寄短大生活科学科講師 久保田のぞみ氏「健康でいきいきとした暮らしを」 分散会：「健康でいきいきとした暮らしと町内会活動」） |
| <平成 9 年度> | 人口:28,161人、世帯数:12,235世帯、予算額:2,220,000円 |
| 4月30日 | 定期総会 |
| 6月3～4日 | 北海道町内会連合会総会及び全道町内会活動研究大会参加 |
| 6月6日 | 町内会長と行政との懇談会 |
| 6月18日～20日 | 先進地視察研修会（倶知安町・札幌市手稲区の町内会及び連合会の組織・活動状況視察） |
| 7月1日 | 連合会だよりの発行（全戸配布） |
| 7月19日 | 交通安全研修会（講演：①名寄警察署交通課長 大場雅義氏「最近の交通事故の発生状況とその特徴」 ②JA共済旭川支所業務第2課長「交通ルールを守らなければ命も補償もない」） |
| 10月 | 町内会活動実態調査の実施 |
| 10月23～24日 | 道北ブロック町内会活動研究協議会参加（富良野市） |
| 10月～12月 | まちづくり懇談会（10会場で開催） |

| | |
|------------|--|
| 12月5日 | 町内会長交流研修会（分科会：①「町内会に福祉活動について」 ②町内会の組織運営について） |
| 12月11～12日 | 北海道町内会連合会主催「町内会活動女性ボランティア研修会」参加 |
| 1月1日 | 連合会だよりの発行（全戸配布） |
| 1月 | 福祉団体関係者新年交礼会 |
| 1月28日 | 町内会館建設費補助金引き上げ要望 |
| 3月8日 | 町内会婦人交流会（メインテーマ「女性の感性とパワーを町内会活動に」 講演：道立上川農業試験場長・農学博士 相馬暁氏 「豊かな生と豊かな食」 分科会：①町内会の女性組織と活動のあり方 ②助け合い・小地域ネットワーク活動） |
| <平成 10 年度> | 人口:28,057人、世帯数:12,332世帯、予算額:2,224,000円 |
| | ※〔町内会館建設費補助金引き上げ→新築・改築・増築：上限500万円から「1,000万円」 補修：上限100万円から「200万円」に、建物購入：上限250万円「条項新設」〕 |
| 4月30日 | 定期総会 |
| 6月10日 | 町内会長と行政との懇談会・町内会長施設見学会（終末処理場・健康の森他） |
| 6月17～19日 | 先進地視察研修会（北見市・中標津町：自治会連合会組織及び単位町内会における福祉活動〈施設見学〉町内会の集会施設及び活動拠点施設） |
| 6月26日 | 創立20周年記念北海道町内会連合会大会及び平成10年度総会参加 |
| 7月1日 | 連合会だよりの発行（全戸配布） |
| 7月19日 | 交通安全研修会（講演：①名寄警察署交通課長 久滝克広氏「最近の交通事故の発生状況とその特徴」 ②JA共済連道北自動車サービスセンター長 梅木正章氏「事故はどのように起きるのか～交通安全は地域から」） |
| 10月20～21日 | 道北ブロック町内会活動研究協議会参加（留萌市） |
| 10月～11月 | まちづくり懇談会（7会場で開催） |
| 12月7日 | 町内会長交流研修会（分科会：①町内会における環境問題対策について ②各種委員との連携とかかわりについて） |
| 12月10～11日 | 北海道町内会連合会主催「町内会活動女性ボランティア研修会」参加 |
| 1月1日 | 連合会だよりの発行（全戸配布） |
| 1月 | 福祉団体関係者新年交礼会 |
| 2月18日 | 臨時町内会長会議 （冬季国体スキー競技会、名寄市敬老会の開催について） |

| | |
|--|--|
| 3月7日 | 町内会婦人交流会（メインテーマ「女性の力を生かした地域づくりを目指して」 講演：名寄市保健福祉部介護保健担当参事 鈴木祥作氏 「介護保険制度と私たちの暮らしについて」 分科会:①町内会の女性組織と活動のあり方 ②助け合い・小地域ネットワーク活動) |
| <平成 11 年度> | |
| 人口:27,835人、世帯数:12,398世帯、予算額:2,318,600円 | |
| 4月27日 | 定期総会 |
| 6月3～4日 | 北海道町内会連合会総会及び全道町内会活動研究大会参加 |
| 6月10日 | 町内会長と行政との懇談会、町内会長施設見学会（在宅介護支援センター・緑丘第1団地ほか） |
| 6月28～30日 | 先進地視察研修会（白糠町・芽室町・富良野市：自治会連合の組織と活動及び単位町内会における福祉活動〈施設見学〉：町内会の活動拠点施設・リサイクルセンター） |
| 7月1日 | 連合会だよりの発行（全戸配布） |
| 9月22日 | 交通安全研修会（講演：①名寄警察署長 久滝克広氏「最近の交通事故の発生状況とその特徴」 ②JA共済連道北自動車サービスセンター長 梅木正章氏「事故はどのように起きるのか～交通安全は地域から」） |
| 10月13～14日 | 道北ブロック町内会活動研究協議会参加（枝幸町） |
| 11月 | まちづくり懇談会（5会場で開催） |
| 12月6日 | 町内会長交流研修会（分科会による情報及び意見交換：①町内会における未加入者対策について ②敬老事業の実施状況について） |
| 1月1日 | 連合会だよりの発行（全戸配布） |
| 1月 | 福祉団体関係者新年交礼会 |
| 3月5日 | 町内会婦人交流会（「介護保険制度が始まるにあたって」実施担当者からの説明 ①名寄市介護保険担当参事 鈴木祥作氏 ②名寄市在宅介護支援センター係長 大石正子氏 ③名寄市社会福祉協議会次長 斉藤勝氏 ④特養老人ホーム「清峰園」園長 花井博氏） |
| <平成 12 年度> | |
| 人口:27,682人、世帯数:12,463世帯、予算額:2,435,100円 | |
| 4月27日 | 定期総会 |
| 6月8～9日 | 北海道町内会連合会総会及び全道町内会活動研究大会参加 |
| 6月16日 | 町内会長と行政との懇談会、町内会長施設見学会（名寄公園・清峰園・名寄バイパスほか） |
| 6月20～21日 | 先進地視察研修会（滝川市：滝川市町内会連合会の組織と活動、周年事業の実施内容と体制、町内会活動の参加・加入促進内容について） |

| | |
|-------------------------|--|
| 7月1日 | 連合会だよりの発行（全戸配布） |
| 8月2日 | 町内会活動実践者研修（道町連主催：新規事業テーマ「町内会の広報誌づくり」） |
| 10月13日 | 記念植樹（総合福祉センターに桜10本） |
| 10月19～20 | 道北ブロック町内会活動研究協議会参加（士別市） |
| 11月5日 | 名寄市町内会連合会設立25周年記念式典挙行 |
| 11月18日 | 町内会生活安全研修会（講演：①名寄市総務課主任 遠藤邦彦氏「いざという時の心構えと備え」（名寄市の防災対策と現状） ②名寄市交通安全運動推進委員会推進委員 吉田雅美氏「最近の道路交通法はどのように改正されたか」（交通安全対策） ③名寄市消費者センター相談員 菅原恵子氏「契約前にひと呼吸」（消費者保護と被害の未然防止対策）） |
| 11月～13年2月 | まちづくり懇談会（5会場で開催） |
| 12月6日 | 町内会長交流研修会（分科会：町内会の安全対策について ②町内会における未加入者対策について） |
| 1月1日 | 連合会だよりの発行（全戸配布） |
| 1月5日 | 市民新年交礼会 ※第1回目開催：名寄市・名寄商工会議所・名寄農協・智恵文農協・名寄市社会福祉協議会とともに主催団体となる |
| 3月4日 | 町内会婦人交流会（「名寄市の介護保険と福祉サービス活用術」実施担当者からの説明 ①名寄市保健福祉課長 三澤吉己氏 ②名寄市在宅介護支援センター係長 大石正子氏 ③名寄市社会福祉協議会次長 斉藤勝氏 ④特養老人ホーム「清峰園」園長 花井博氏） |
| <平成 13 年度> | 人口:27,513人、世帯数:12,526世帯、予算額:2,314,500円 |
| 4月26日 | 定期総会 |
| 5月30～31日 | 北海道町内会連合会総会及び全道町内会活動研究大会参加 北海道町内会連合会「優良組織表彰」受賞 |
| 6月19～20日 | 先進地視察研修会（恵庭市・旭川市：恵庭市町内会連合会の組織と活動・単位町内会の福祉活動と活動事例について〈施設見学〉：旭川市身障者療護施設「やすらぎ園」） |
| 6月25日 | 町内会長と行政との懇談会 |
| 7月1日 | 連合会だよりの発行（全戸配布） |
| 7月9日 | 町内会長施設見学会（レンガの家「きらり」・名寄公園PG場・緑丘霊園・楽店広場・5丁目ポケットパーク・智恵文沼） |
| 8月27日 | 町内会活動実践者研修（道町連主催：テーマ「町内会のレクリエーション活動」） |

| | |
|-----------------------|--|
| 9月23日 | 第1回町内会対抗パークゴルフ大会(30町内会 180名参加) |
| 10月3～4日 | 道北ブロック町内会活動研究協議会参加(留萌市) |
| 10月13日 | 町内会女性交流会(町内会活動推進のための施設見学会:清峰園・ ディサービスセンター・健康の森・ピヤシリジャンプ台) |
| 10月27日 | 町内会生活安全研修会(講演:①名寄警察署生活安全課長 吉川 裕治氏「地域安全活動について」 ②名寄東中学校校長 岡野 優氏「今、子供は何を想い、そして今、私たちは何をすべきか」 ③名寄小学校PTA会長 藤田健慈氏「地域と学校について」 ④名寄消防署予防課長 大山忠嗣氏「住宅の防火対策につ いて」) ※青少年センターと共催 |
| 11月26日 | 上川支庁管内町内会自治会連絡協議会設立総会(下川町) 『士別市・名寄市・富良野市・当麻町・美深町・中川町・ 下川町』 |
| 11月～12月 | ※まちづくり懇談会が中止となり、「総合計画後期地域懇談会」に 変更16地区で開催 |
| 12月5日 | 町内会長交流研修会(報告:名寄市都市整備課「市道の整備につ いて」 分科会:①町内会活動の問題点とその対策について ②町内会のボランティア活動と今後の課題) |
| 1月1日 | 連合会だよりの発行(全戸配布) |
| 1月5日 | 市民新年交礼会 |
| <平成14年度> | 人口:27,383人、世帯数:12,602世帯、予算額:2,280,000円 |
| 4月25日 | 定期総会 |
| 6月10～11日 | 北海道町内会連合会総会及び全道町内会活動研究大会参加 広報コンクール 連合会部門3位(佳作)入賞 |
| 6月17～18日 | 先進地視察研修会(虻田町:虻田町自治会連合会の組織と活動に ついて・災害時における虻田町自治会連合会の取り組みにつ いて他〈視察見学〉:有珠山噴火跡) |
| 6月25日 | 町内会長と行政との懇談会 |
| 8月1日 | 連合会だよりの発行(全戸配布) |
| 8月9日 | 町内会活動実践者研修(道町連主催:テーマ「町内会のアンケー ト調査」) |
| 8月23日 | 町内会長施設見学会(市立名寄短大・名寄浄水場・北海道カーボ ナイズ(株)・COM100) |
| 8月27日 | 名寄市総合防災訓練(参加町内会:旭東北区・ノースタウン区・ 北新区・新北斗区・北斗区・大橋区・商工団地) |
| 9月22日 | 第2回町内会対抗パークゴルフ大会(35町内会 200名参加) |
| 10月2～3日 | 上川支庁管内町内会自治会連絡協議会交流会参加(士別市) |
| 10月10～11日 | 道北ブロック町内会活動研究協議会参加(豊富町) |

| | |
|-------------------------|---|
| 10月18日 | 町内会女性交流会（町内会活動推進のための施設見学会：名寄西小学校・名寄公園P G場・市立名寄短大・日進橋・ピヤシリシヤンツェ・名寄温泉サンピラー） |
| 10月27日 | 町内会生活安全研修会（講演：①名寄警察署生活安全課係長「薬物事件を中心とした少年非行の現状について」②剣淵町特養老人ホーム係長 島山哲也氏「笑いで描く介護保険制度・老人ホーム裏話」） |
| 11月 | まちづくり懇談会（6会場で開催） |
| 11月28日 | 町内会長交流研修会（市からの説明及び意見交換：①名寄市保健福祉部長 山谷明氏「介護保険料について」②名寄市財政課長 佐々木雅之氏「名寄市の財政について」） |
| 1月1日 | 連合会だよりの発行（全戸配布） |
| 1月5日 | 市民新年交礼会 |
| 2月18日～25日 | 第58回国民体育大会冬季大会スキー競技会支援 |
| <平成 15 年度> | 人口:27,173人、世帯数:12,619世帯、予算額:2,045,000円 |
| 4月24日 | 定期総会 |
| 5月30日 | 上川支庁管内町内会自治会連絡協議会総会（名寄市） |
| 6月16～17日 | 北海道町内会連合会総会及び全道町内会活動研究大会参加 |
| 6月26～27日 | 先進地視察研修会（斜里町：斜里町自治会連合会の組織と活動について・斜里町周辺の市町村合併と連合会の関係について・世界遺産申請について〈視察見学〉：知床博物館） |
| 6月30日 | 町内会長と行政との懇談会 |
| 7月23日 | 町内会長施設見学会（清峰園・炭化センター） |
| 8月1日 | 連合会だよりの発行（全戸配布） |
| 8月18日 | 町内会活動実践者研修（道町連主催：テーマ「住民活動のための会合の進め方」） |
| 8月22日 | 名寄市総合防災訓練（参加町内会：旭ヶ丘・南が丘・徳田区・緑丘・13区・14区・旭東区・旭栄区・高見区） |
| 9月21日 | 第3回町内会対抗パークゴルフ大会（35町内会 210名参加） |
| 10月6日 | 上川支庁管内町内会自治会連絡協議会研修会開催（名寄市） |
| 10月10～11日 | 道北ブロック町内会活動研究大会参加（美深町） |
| 10月14日 | 町内会女性交流会（講演：名寄市リサイクル進係長 金住一平氏「段ボール箱で作る生ゴミ堆肥」施設見学：清峰園 時事講演：名寄市長 島多慶志氏） |
| 10月22日 | 町内会生活安全研修会（講演：①名寄市消費者センター相談員 菅原恵子氏「あなたの財布は狙われている」②名寄市青少年センター専門指導員 禰文規氏「名寄市における青少年の実態」） |

| | |
|-------------------------|---|
| 11月 | まちづくり懇談会（5会場で開催） |
| 11月27日 | 町内会長交流研修会（研修：①名寄市行革担当参事 得能正範氏「市町村合併について」 ②東小安心会議議長 池昇一氏「子供110番の家について」 連絡：名寄市道路センター所長「除雪について」） |
| 1月1日 | 連合会だよりの発行（全戸配布） |
| 1月5日 | 市民新年交礼会 |
| <平成 16 年度> | 人口:26,799人、世帯数:12,568世帯、予算額:2,162,000円 |
| 4月26日 | 定期総会 |
| 5月20日 | 上川支庁管内町内会自治会連絡協議会総会（名寄市） |
| 6月3～4日 | 全道町内会活動研究大会・北海道町内会連合会総会参加 |
| 6月19日 | 天塩川水防公開演習参加 |
| 6月22～23日 | 先進地視察研修会（滝川市・札幌市：滝川市町内会連合会連絡協議会の組織と活動・滝川市周辺の合併（中空知地域合併協議会）と協議会の関係について・滝の川東地区連合町内会の活動報告について（施設見学）：北海道警察本部） |
| 6月30日 | 町内会長と行政との懇談会 |
| 8月1日 | 連合会だよりの発行（全戸配布） |
| 7月21日 | 町内会長施設見学会（雪室型もち米低温貯蔵施設・風連町農業振興センター・ふうれん特産館・下水処理場） |
| 8月9日 | 町内会活動実践者研修（道町連主催：テーマ「広報づくり」） |
| 9月19日 | 第4回町内会対抗パークゴルフ大会（33町内会 192名参加） |
| 10月7～8日 | 道北ブロック町内会活動研究大会参加（苫前町） |
| 10月9～10日 | 上川支庁管内町内会自治会連絡協議会研修会参加（富良野市） |
| 10月22日 | 町内会生活安全研修会（講演：①名寄消防署救急課救急指導係主任 加藤久雄氏「万が一の応急手当法」 ②名寄市児童生徒歩道協議会事務局長（豊西小教頭） 吉崎隆氏「児童の健全育成にむけての学校と地域のネットワークづくり」） ※名寄市青少年センターと共催 |
| 10月25日 | 町内会女性交流会（講演：風連特産館代表取締役 堀江英一氏「地元の食材とその利用について」 施設見学：道北青果連） |
| 11月～12月 | まちづくり懇談会（※兼風連町との合併説明会 7会場で開催） |
| 1月1日 | 連合会だよりの発行（全戸配布） |
| 1月5日 | 市民新年交礼会 |
| 1月17日 | 町内会長交流研修会（基調説明と分科会形式による意見交換：①名寄市生活環境課長 辻栄信義氏「ごみの分別収集とリサイクル推進について」 ②名寄市市民活動課長 駒崎一男氏「安全・安心の取り組みについて」） |

| | |
|-----------|--|
| 1月24日 | 刺又（さすまた）寄贈（名小・西小・豊西小・智恵文小・中名寄小に各3本、南小・東小には図書券寄贈） ※交通安全旗2,100枚作成 17年度～3年間単位町内会に春秋合わせて10枚ずつ配付 |
| <平成17年度> | 人口:26,615人、世帯数:12,510世帯、予算額:2,090,000円 |
| 4月26日 | 定期総会 |
| 5月13日 | 上川支庁管内町内会自治会連絡協議会総会（名寄市） |
| 5月31日 | 町内会長と行政との懇談会 |
| 6月2～3日 | 全道町内会活動研究大会・北海道町内会連合会総会参加 |
| 6月16～17日 | 先進地視察研修会（岩見沢市・札幌市：岩見沢市町内会連合会の組織と活動について・市民参画推進事業の取り組み、地域と連携した街路樹愛護や落ち葉対策について〈施設見学〉：道立埋蔵文化センター・北海道農業研究センター） |
| 7月22日 | 風連行政区長会と名寄市町内会連合会との懇談会 （活動概要・行政との関わりなどの紹介と意見交換及び懇親会） |
| 8月1日 | 連合会だよりの発行（全戸配布） |
| 9月18日 | 第5回町内会対抗パークゴルフ大会（33町内会 191名参加） |
| 9月21～22日 | 上川支庁管内町内会自治会連絡協議会研修会参加（下川町） |
| 9月30日 | 名寄市総合防災訓練（参加町内会：21区・中島区・栄町区・西町1区・西町2区・西町3区・豊栄区） |
| 10月13～14日 | 道北ブロック町内会活動研究大会参加（稚内市） |
| 11月2日 | 町内会生活安全研修会（講演：①北海道開発局名寄河川事務所長 一関裕次氏「天塩川の防災について」 ②名寄青少年センター 専門指導員 草浦祐美氏「おとなと子どもの支えあい～日々の巡視活動より」） ※女性児童センターと共催 |
| 11月8日 | 町内会女性交流会（説明：大学開学準備室担当 「名寄市立大学の建設状況、開学について」 講演：名寄短大学長 松岡義和氏「女性たちが支えた名寄市民劇場」） |
| 11月14日 | 風連市街地区行政区・町内会連合会研修会 （豊栄区町内会長の町内会活動内容についての講演会） |
| 11月～12月 | まちづくり懇談会（7会場で開催） |
| 1月1日 | 連合会だよりの発行（全戸配布） |
| 1月5日 | 市民新年交礼会 |
| 1月19日 | 町内会長交流研修会（基調説明：名寄市地域振興課長 駒崎一男氏「地域自治区構想（案）について」 グループ討議：テーマ「ゴミ減量と紙容器リサイクルについて考える」） ※自治活動交付金に関する意識アンケート調査実施 （回答47町内会） |

| <平成 18 年度> | 人口:26,366人、世帯数:12, 553世帯、予算額:2, 090, 000円 |
|------------|---|
| 5月13日 | 上川支庁管内町内会自治会連絡協議会総会（名寄市） |
| 5月24日 | 定期総会 |
| 5月30～31日 | 全道町内会活動研究大会・北海道町内会連合会総会参加 |
| 7月20日 | 町内会長・行政区長と行政との懇談会 |
| 8月1日 | 連合会だよりの発行（全戸配布） |
| 8月20日 | 第6回町内会対抗パークゴルフ大会（32町内会 183名参加） |
| 8月31～9月1日 | 先進地視察研修会（苫小牧市・むかわ町：苫小牧市町内会連合会の組織と活動について・安全安心の取り組みについて・防災自主訓練の活動について〈施設見学〉：サッポロビール工場見学） |
| 9月21～22日 | 上川支庁管内町内会自治会連絡協議会研修会参加（当麻町） |
| 10月13～14日 | 道北ブロック町内会活動研究大会開催（名寄市） |
| 10月23日 | 町内会長施設見学会（名寄市立大学・道立サンピラーパーク） |
| 11月27日 | 町内会生活安全研修会（講演：①名寄豊西小学校前PTA会長 大野茂実氏「こどもたちの安全を守るために」～地域安全マップを活用した防犯活動～ ②名寄保健所健康推進課保健師 石川希望氏・本間早織氏「感染症の予防について」～インフルエンザ・感染性胃腸炎などの予防～） ※女性児童センターと共催 |
| 1月1日 | 連合会だよりの発行（全戸配布） |
| 1月5日 | 市民新年交礼会 |
| 1月22日 | 町内会長交流研修会（基調説明：名寄市地域振興課地域自治係長 丸箸啓一氏「地域自治区の考え方について」 グループ討議：テーマ「地域自治区の仕組みについて」） |
| 3月14日 | 町内会女性交流会（施設見学：道立サンピラーパーク・A i r てっしスタジオ 講演：エフエムなよろ局長 我孫子洋昌氏「地域情報を活かしたコミュニティづくり、災害時における情報収集」） ※総合計画の地域懇談会開催により、まちづくり懇談会は地域要望の取りまとめと紙面による回答のみとした。 |
| <平成 19 年度> | 人口:26,232人、世帯数:12, 605世帯、予算額:2, 040, 000円 |
| 5月9日 | 定期総会 |
| 5月21～22日 | 全道町内会活動研究大会・北海道町内会連合会総会参加 1) 北海道町内会連合会表彰「共済事業促進感謝」受賞 2) 広報コンクール 連合会部門「佳作」受賞 |
| 6月11日 | 上川支庁管内町内会自治会連絡協議会総会（名寄市） |
| 7月2日 | 町内会長・行政区長と行政との懇談会 |
| 8月19日 | 第7回町内会対抗パークゴルフ大会（33町内会 192名参加） |

| | |
|------------|---|
| 9月1日 | 連合会だよりの発行（全戸配布） |
| 9月20日 | 名寄市総合防災訓練（参加町内会：旭栄区・13区・旭東区・東12区・北斗区・ノースタウン区・旭東北区・大橋区・商工団地・新北斗団地） |
| 10月1～2日 | 上川支庁管内町内会自治会連絡協議会研修会参加（中川町） |
| 10月10～11日 | 道北ブロック町内会活動研究大会参加（留萌市） |
| 10月22日 | 町内会女性交流会（施設見学：道立サンピラーパーク「ふるさと工房館」体験交流：①機織体験 ②陶芸体験） |
| 10月25～26日 | 先進地視察研修会（札幌市白石区：町内会防災活動の取り組みについて学ぶ「白石地区安全・安心のまちづくりネットワーク会議」〈施設見学〉：札幌市民防災センター） |
| 11月15日 | 町内会生活安全研修会（講演：北海道教育大学札幌校准教授 佐々木貴子氏「防災の視点から地域の人々との関わりを紡ぐ」～災害イメージネーションゲーム「DIG」の手法を使って～演習：地域の地図を使ったDIG演習） |
| 11月～12月 | まちづくり懇談会（10会場で開催） |
| 1月1日 | 連合会だよりの発行（全戸配布） |
| 1月5日 | 市民新年交礼会 |
| 1月18日 | 町内会長交流研修会（基調説明：①名寄市総務部長 中尾裕二氏「これからの地域づくりについて」 ②名寄市地域振興課長 駒崎一男氏「地域連絡協議会（仮称）について」グループ討議：テーマ「町内会活動の活性化に向けて」） |
| 1月 | 町内会活動状況アンケート調査（回答 51 町内会） |
| 3月7日 | 風連町行政区との合同研修会（講演：名寄ひまわり基金法律事務所弁護士 中島正博氏「市民生活における個人情報保護について」） |
| <平成 20 年度> | 人口:26,346人、世帯数:12,768世帯、予算額:1,997,000円 |
| 4月22日 | 定期総会 |
| 5月15日 | 上川支庁管内町内会自治会連絡協議会総会（名寄市） |
| 5月27～28日 | 創立30周年記念北海道町内会大会・北海道町内会連合会総会参加 |
| 6月23日 | 町内会長・行政区長と行政との懇談会 |
| 7月5日 | 洞爺湖サミット・おもてなしクリーンアップ運動「クリーンなよろ2008」共催 一斉清掃実施 |
| 8月24日 | 第8回町内会対抗パークゴルフ大会（31町内会 180町内会） |
| 8月28日 | 上川支庁管内町内会自治会連絡協議会研修会参加（士別市） |
| 9月1日 | 連合会だよりの発行（全戸配布） |
| 9月24日 | 名寄市総合防災訓練（参加町内会：栄町区・中島区・西町1区・西町2区・西町3区） |

| | |
|------------|--|
| 10月2～3日 | 先進地視察研修会（札幌市・当別町：〈1日目〉道町連創立30周年記念「全国自治大会」参加 〈2日目〉当別町民生児童委員協議会「災害要援護者のための体制づくりに向けて」） |
| 10月27日 | 町内会女性交流会（講演：旭川NPOサポートセンター理事・事務局 森田裕子氏「一人ひとりの想いが形になり地球が変わる」 ※町内会給食サービスアンケート調査実施 |
| 11月 | まちづくり懇談会（6会場で開催） |
| 12月9日 | 町内会生活安全研修会（講演：名寄警察署生活安全係長 小路俊一氏 「安心安全な地域づくりのために」） |
| 1月1日 | 連合会だよりの発行（全戸配布） |
| 1月5日 | 市民新年交礼会 |
| 1月23日 | 町内会長交流研修会（基調説明：名寄市自治基本条例市民懇話会委員 藤田健慈氏「名寄市基本条例について」 市からの説明：①高齢福祉課長 竹沢正和氏「名寄市徘徊高齢者SOSネットワークについて」 ②包括支援センター所長 大石正子氏「高齢者虐待ネットワークについて」） ※6月 名寄市立大学社会福祉学科の3年生が「町内会活動と地域福祉」をテーマに町内会訪問調査を実施 |
| <平成 21 年度> | 人口:26,123人、世帯数:12,752世帯、予算額:1,652,000円 |
| 4月27日 | 定期総会 |
| 5月25日 | 上川支庁管内町内会自治会連絡協議会総会（名寄市） |
| 5月28～29日 | 全道町内会活動研究大会・北海道町内会連合会総会参加 |
| 6月24日 | 町内会長・行政区長と行政との懇談会 |
| 8月23日 | 第9回町内会対抗パークゴルフ大会（31町内会 173名参加） |
| 9月1日 | 連合会だよりの発行（全戸配布） |
| 9月10日 | 上川支庁管内町内会自治会連絡協議会研修会参加（上富良野町） |
| 10月8～9日 | 先進地視察研修会（登別市・夕張市：登別市鷺別2丁目町内会の町内会活動とふれあいサロンづくり等について・幌別鉄南地区の地域食堂『ゆめみ～る』の活動について（ふれあいサロン・子育てサロン・弁当宅配・朝市など）・夕張市沼ノ沢町内会財政破綻から立ち上がった地域住民の活動について（ふれあいサロン・JR駅周辺環境整備などのボランティア活動） |
| 10月14日 | 名寄市総合防災訓練（参加町内会：大町区・17区・第19区・20区・21区・寺町区・北5区・南5区） |
| 11月25日 | 町内会女性交流会（講演：NPO法人シーズネット代表 岩見太市氏「高齢期の暮らしと町内会活動」） |
| 11月～12月 | まちづくり懇談会（6会場で開催） |
| 1月1日 | 連合会だよりの発行（全戸配布） |

| | |
|-------------------------|--|
| 1月5日 | 市民新年交礼会 |
| 1月21日 | 町内会長交流研修会（講演：名寄市立大学保健福祉学部社会福祉学科教授 岡部和夫氏 「町内会活動を地域の力に」） |
| 2月9日 | 町内会生活安全研修会（講演：名寄保健所長 伊東則彦氏「心身ともに健康で生活するために」） |
| <平成 22 年度> | |
| | 人口:30,602人、世帯数:14,622世帯、予算額:1,805,000円 |
| | ※風連地区町内会が加入（計82町内会となる） |
| 5月18日 | 定期総会 |
| 5月28日 | 上川支庁管内町内会自治会連絡協議会総会（名寄市） |
| 6月7～8日 | 全道町内会活動研究大会・北海道町内会連合会総会参加 |
| 6月28日 | 町内会長と行政との懇談会 |
| 8月22日 | 第10回町内会対抗パークゴルフ大会（31町内会 176名参加） |
| 8月26日 | 上川支庁管内町内会自治会連絡協議会研修会参加（剣淵町） |
| 9月1日 | 連合会だよりの発行（全戸配布） |
| 10月7～8日 | 先進地視察研修会（北見市：北見自治会連合会の防災に関する取り組みについての状況、断水時の対応について等・上ところ さくら会の地域住民協働組織の取り組みについて） |
| 10月28～29日 | 道北ブロック町内会活動研究大会参加（稚内市） |
| 11月 | まちづくり懇談会（市内10会場で開催） |
| 11月26日 | 町内会女性交流会（講演：名寄市地域包括支援センター所長 大石正子氏「在宅介護を地域で支えるために」） |
| 1月1日 | 連合会だよりの発行（全戸配布） |
| 1月1日 | 風連地区新年交礼会 |
| 1月5日 | 市民新年交礼会 |
| 1月19日 | 町内会長交流研修会（講演：北海道町内会連合会主幹 米津由利子氏「安心・安全・支え合うまちづくりと町内会活動への期待」） |
| 2月15日 | 町内会生活安全研修会（講演：北海道旭川児童相談所長 伊藤裕司氏「児童虐待の現状について」） |
| <平成 23 年度> | |
| | 人口:30,164人、世帯数:14,612世帯、予算額:1,780,000円 |
| 4月21日 | 定期総会 |
| 5月25日 | 町内会生活安全研修会（講演：名寄市防災担当参事 石浦裕道氏「市ザードマップ、防災きけんマップの説明と作成の仕方について」） |
| 5月26～27日 | 全道町内会活動研究大会・北海道町内会連合会総会参加 |
| 6月15日 | 町内会長と行政との懇談会 |
| 6月20日 | 上川支庁管内町内会自治会連絡協議会総会（名寄市） |
| 7月31日 | 第11回町内会対抗パークゴルフ大会（34町内会 195名参加） |
| 8月1日 | 町内会活動実践者研修会参加 |

| | |
|-------------------------|---|
| 8月25日 | 上川支庁管内町内会自治会連絡協議会研修会参加（美深町） |
| 10月6～7日 | 先進地視察研修会（千歳市：千歳市町内会連合会の自主防災組織、災害危機の救援等に基づく活動について〈施設見学〉千歳市防災学習センターそなえる） |
| 9月1日 | 連合会だよりの発行（全戸配布） |
| 10月13～14日 | 道北ブロック町内会活動研究大会参加（苫前町） |
| 10月～11月 | まちづくり懇談会（市内10会場で開催） |
| 1月1日 | 連合会だよりの発行（全戸配布） |
| 1月5日 | 市民新年交礼会・風連地区新年交礼会 |
| 1月19日 | 町内会長交流研修会（講演：旭川地方法務局名寄支局長 浜野了氏「知って安心！成年後見人制度」） |
| 3月16日 | 町内会女性交流会（講演：片平外科・脳神経外科院長 齊藤武志氏「どうしたら認知症を予防できるか？」） |
| <平成 24 年度> | 人口:30,071人、世帯数:14,634世帯、予算額:1,600,000円 |
| 4月25日 | 定期総会 |
| 5月22日 | 上川支庁管内町内会自治会連絡協議会総会（名寄市） |
| 5月29～30日 | 全道町内会活動研究大会・北海道町内会連合会総会参加 北海道町内会連合会表彰「共済事業促進感謝」受賞 |
| 6月1日 | 町内会生活安全研修会（講演：名寄市防災担当参事 石浦裕道氏「災害時要援護者個別計画及び自主防災組織の推進について」） |
| 6月25日 | 町内会長と行政との懇談会 |
| 7月29日 | 第12回町内会対抗パークゴルフ大会（33町内会 192名参加） |
| 8月3日 | 町内会活動実践者研修会参加 |
| 9月1日 | 連合会だよりの発行（全戸配布） |
| 9月26～27日 | 上川支庁管内町内会自治会連絡協議会研修会参加（富良野市） |
| 10月11～12日 | 道北ブロック町内会活動研究大会参加（美深町） |
| 10月12日 | 町内会ネットワーク研修会・女性交流会（基調説明：「名寄市第3期地域福祉実践計画の施行と町内会ネットワーク活動について」 講演：日本ボランティアコーディネーター協会理事 鈴木盈宏氏「全ての住民が主役になれる地域活動」） |
| 10月15～16日 | 先進地視察研修会（江別市：江別市自治会連絡協議会の災害時要援護者避難支援制度について・避難所生活を体験する避難所運営訓練について〈施設見学〉江別市環境クリーンセンター・江別河川防災ステーション） |
| 10月～11月 | まちづくり懇談会（市内10会場で開催） |
| 1月1日 | 連合会だよりの発行（全戸配布） |
| 1月5日 | 市民新年交礼会・風連地区新年交礼会 |

| | |
|------------|---|
| 1月23日 | 町内会長交流研修会（講演：名寄市保健センター所長 佐藤きみ子氏「健康管理と生活習慣病」） ※ 町内会に関するアンケート調査実施 (回答 68 町内会) |
| <平成 25 年度> | 人口:29,646人、世帯数:14,572世帯、予算額:1,469,000円 |
| 4月23日 | 定期総会 |
| 5月24日 | 上川支庁管内町内会自治会連絡協議会総会（名寄市） |
| 5月28～29日 | 全道町内会活動研究大会・北海道町内会連合会総会参加 北海道町内会連合会表彰「道町連共済30周年記念特別感謝」受賞 |
| 6月28日 | 町内会長と行政との懇談会 |
| 7月28日 | 第13回町内会対抗パークゴルフ大会（31町内会 177名参加） |
| 9月1日 | 連合会だよりの発行（全戸配布） |
| 9月3日 | 上川支庁管内町内会自治会連絡協議会研修会開催（名寄市） 講演：名寄市立大学保健福祉学部社会福祉学科准教授 忍正人氏「いつまでも地域で暮らしつづけるためには～住民参加が必要になってきた理由から考える～」（9市町村 63名参加） |
| 9月12日 | 町内会ネットワーク研修会・女性交流会（実践報告：西町3区町内会 寺本勲氏「あったかい心で地域づくり」 講演：皇學館大学現代日本社会学部准教授 板井正斉氏「『見守り』や『支え合い』は地域を元気にできるのでしょうか」） |
| 10月3～4日 | 道北ブロック町内会活動研究大会参加（枝幸町） |
| 10月15～16日 | 先進地視察研修会（帯広市：帯広市町内会連合会の町内会加入促進、役員の後継者育成の取り組みについて・地区連合会活動について） |
| 10月～11月 | まちづくり懇談会（市内10会場で開催） |
| 12月10日 | 市長室開放事業による市長との懇談会 「名寄市町内会自治活動交付金に関する要望書」の提出 ※次年度に向け、世帯割額を780円から900円に増額する要望 |
| 1月1日 | 連合会だよりの発行（全戸配布） |
| 1月5日 | 市民新年交礼会・風連地区新年交礼会 |
| 1月16日 | 町内会長交流研修会（講演：名寄市立風連中学校長 山本昇一氏「南アフリカ共和国・ヨハネスブルグに暮らして」） |
| <平成 26 年度> | 人口:29,244人、世帯数:14,469世帯、予算額:1,414,000円 |
| | ※〔自治活動交付金の増額→世帯割780円から「900円」に〕 |
| 4月23日 | 定期総会 |
| 5月13日 | 上川支庁管内町内会自治会連絡協議会総会（名寄市） |
| 5月27～28日 | 全道町内会活動研究大会・北海道町内会連合会総会参加 |

| | |
|-------------------------|---|
| 6月25日 | 町内会長と行政との懇談会 |
| 8月1日 | 町内会活動実践者研修会参加 |
| 9月1日 | 連合会だよりの発行（全戸配布） |
| 9月6日 | 第14回町内会対抗パークゴルフ大会（28町内会 159名参加） |
| 9月25日 | 上川支庁管内町内会自治会連絡協議会研修会参加（富良野市） |
| 9月26日 | 町内会ネットワーク研修会・女性交流会（実践報告：19区町内会 吉田隆幸氏「みんなで見守る町内会」 講演：岩手県宮古市社会 福祉協議会 小林さつき氏「つながり、支え合う地域づくり～東 日本大震災の経験から～」） |
| 10月16～17日 | 道北ブロック町内会活動研究大会参加（士別市） |
| 10月～11月 | まちづくり懇談会（市内10会場で開催） |
| 11月4～5日 | 先進地視察研修会（倶知安町・札幌市：倶知安町町内会連合会の自然 災害への取り組みについて〈施設見学〉札幌市民防災センター） |
| 12月1日 | 市長室開放事業による市長との懇談会 |
| 1月1日 | 連合会だよりの発行（全戸配布） |
| 1月5日 | 市民新年交礼会・風連地区新年交礼会 |
| 1月16日 | 町内会長交流研修会（講演：名寄警察署交通課交通係長 津江義和氏・ 名寄自動車学園校長 和田敏明氏「交通事故防止について」 |
| <平成 27 年度> | 人口:28,760人、世帯数:14,378世帯、予算額:1,680,000円 |
| 4月21日 | 定期総会 |
| 5月15日 | 上川支庁管内町内会自治会連絡協議会総会（名寄市） |
| 5月26～27日 | 全道町内会活動研究大会・北海道町内会連合会総会参加 北海道町内会連合会表彰「優良連合組織表彰」受賞 |
| 7月1日 | 町内会長と行政との懇談会 |
| 7月26日 | 第15回記念町内会対抗パークゴルフ大会（29町内会 168名参加） |
| 8月5日 | 町内会活動実践者研修会参加 |
| 9月28日 | 上川支庁管内町内会自治会連絡協議会研修会参加（当麻町） |
| 10月1日～2日 | 道北ブロック町内会活動研究大会参加（天塩町） |
| 10月8～9日 | 先進地視察研修会（札幌市：〈施設見学〉札幌市水道記念館・真駒内 駐屯地・北海道警察） |
| 10月16日 | 町内会ネットワーク研修会・女性交流会（実践報告：東風連町内会 高木信行氏「東風連小学校と共に歩んできた町内会活動」 講演：滋賀県高島市社会福祉協議会 杉本学士氏「みんなが主役 の地域づくり～たかしま流見守りネットワーク活動とは～」） |
| 10月～11月 | まちづくり懇談会（市内10会場で開催） |
| 11月19日 | 市長室開放事業による市長との懇談会 |
| 1月1日 | 連合会だよりの発行（全戸配布） |
| 1月5日 | 市民新年交礼会・風連地区新年交礼会 |

| | |
|-------------------------|--|
| 1月21日 | 町内会長交流研修会（講演：①名寄市総務課長 渡辺博史氏「マイナンバー制度について」②名寄市消費生活センター 宇都由香里氏・齋藤さおり氏「マイナンバーと最近の事例」） |
| <平成 28 年度> | 人口:28,379人、世帯数:14,374世帯、予算額:1,371,000円 |
| 4月25日 | 定期総会 |
| 5月13日 | 上川支庁管内町内会自治会連絡協議会総会参加（名寄市） |
| 6月14日～15日 | 全道町内会活動研究大会・北海道町内会連合会総会参加 |
| 7月4日 | 町内会長と行政との懇談会 |
| 7月31日 | 第16回町内会対抗パークゴルフ大会（27町内会 149名参加） |
| 8月5日 | 町内会活動実践者研修会参加 |
| 8月25日～26日 | 先進地視察研修（恵庭市・千歳市） |
| 10月6日～7日 | 道北ブロック町内会活動研究大会参加（稚内市） |
| 10月11日 | 上川支庁管内町内会自治会連絡協議会研修会参加（下川町） |
| 10月20日 | 名寄市町内会連合会と行政との意見懇談会 |
| 10月21日 | 町内会ネットワーク研修会・女性交流会（シンポジウム：宮城県美里町社会福祉協議会地域福祉課長兼生活支援係長 浅野恵美氏・第6区町内会長 猿谷繁明氏・名寄市東地区民生委員児童委員連絡協議会 下澤道子氏） |
| 10月～11月 | まちづくり懇談会（市内9会場で開催） |
| 11月29日 | 市長室開放事業による市長との懇談会 |
| 1月1日 | 連合会だよりの発行（全戸配布） |
| 1月5日 | 市民新年交礼会・風連地区新年交礼会 |
| 1月18日 | 町内会長交流研修会（講演：名寄市防災・法制・訟務担当参事 高久晴三氏「自然災害の激化に対し何が求められているのか」） |
| <平成 29 年度> | 人口:28,044人、世帯数:14,376世帯、予算額:2,081,000円 |
| 4月24日 | 定期総会 |
| 5月17日 | 上川支庁管内町内会自治会連絡協議会総会（名寄市） |
| 5月23日～24日 | 全道町内会活動研究大会・北海道町内会連合会総会参加 |
| 7月5日 | 町内会長と行政との懇談会 |
| 7月23日 | 第17回町内会対抗パークゴルフ大会（27町内会 148名参加） |
| 8月3日 | 町内会活動実践者研修会参加 |
| 8月24日～25日 | 先進地視察研修（石狩市・小樽市） |
| 9月9日 | 町内会ネットワーク研修会・女性交流会（シンポジウム：阪南市社会福祉協議会 猪俣健一氏、豊栄区町内会事務局防災担当 遠藤豊明氏、名寄市民生委員児童委員連絡協議会 坂口博貴氏「安心！安全！笑顔溢れるまちづくり」） |
| 10月3日～4日 | 道北ブロック町内会活動研究大会参加（名寄市） |
| 10月～11月 | まちづくり懇談会（市内9会場で開催） |

| | |
|-------------------------|---|
| 10月17日 | 上川支庁管内町内会自治会連絡協議会研修交流会参加（中川町） |
| 12月5日 | 市長室開放事業による市長との懇談会 |
| 1月1日 | 連合だよりの発行（全戸配布） |
| 1月5日 | 市民新年交礼会・風連地区新年交礼会 |
| 1月16日 | 町内会長交流研修会（講演：道北法律事務所代表社員弁護士 笠原裕治氏「平成29年個人情報保護法改正と町内会について」） |
| <平成 30 年度> | 人口:27,709人、世帯数:14,372世帯、予算額:1,380,000円 |
| 4月24日 | 定期総会 |
| 5月11日 | 上川支庁管内町内会自治会連絡協議会総会参加（名寄市） |
| 5月29日～30日 | 全道町内会活動研究大会・北海道町内会連合会総会参加 |
| 7月5日 | 町内会長と行政との懇談会 |
| 7月28日 | 第18回町内会対抗パークゴルフ大会（23町内会 126名参加） |
| 8月7日～8日 | 町内会活動実践者研修会参加 |
| 8月7日～8日 | 先進地視察研修（石狩市） |
| 10月4日 | 道北ブロック町内会活動研究大会参加（豊富町） |
| 10月～11月 | まちづくり懇談会（市内9会場で開催） |
| 10月22日 | 上川支庁管内町内会自治会連絡協議会研修会参加（士別市） |
| 12月4日 | 市長室開放事業による市長との懇談会 |
| 1月1日 | 連合だよりの発行（全戸配布） |
| 1月5日 | 市民新年交礼会・風連地区新年交礼会 |
| 1月15日 | 町内会長交流研修会（講演：北海道教育庁上川教区局社会教育指導 班主査 小島紀行氏「コミュニティ・スクール～地域とともに ある学校づくり～」） |
| 1月16日 | 町内会ネットワーク研修会・女性交流会（実績報告：名寄市南区民 生委員児童委員協議会 太田國尾氏・北新区町内会長 蓮宗孝 氏 シンポジウム：日本福祉大学福祉経営学部医療・福祉マネ ジメント学科准教授 山本克彦氏・一般社団法人 Wellbe Design 理事長 篠原辰二氏・名寄市立大学コミュニティケア教 育研究センター長 結城佳子氏「多様な連携が生み出す地域の 魅力～大学との連携から～」） |
| <令和 元 年度> | 人口:27,406人、世帯数:14,403世帯、予算額:1,341,000円 |
| 4月23日 | 定期総会 |
| 5月16日 | 上川支庁管内町内会自治会連絡協議会総会（名寄市） |
| 5月28日～29日 | 全道町内会活動研究大会・北海道町内会連合会総会参加 |
| 7月8日 | 町内会長と行政との懇談会 |
| 7月20日 | 第19回町内会対抗パークゴルフ大会（17町内会 94名参加） |
| 8月7日 | 町内会活動実践者研修会参加 |

| | |
|----------------------|---|
| 8月22日～23日 | 先進地視察研修（札幌市） |
| 9月24日 | 上川支庁管内町内会自治会連絡協議会研修会（上富良野町） |
| 10月～11月 | まちづくり懇談会（市内9会場で開催） |
| 11月6日 | 町内会ネットワーク研修会（大橋区町内会 熊谷吉正氏「地域福祉活動が生む魅力と課題」シンポジウム：皇學館大学 教育開発センター 准教授 坂井正斎氏・名寄市立大学保健福祉部社会福祉学科准教授 長谷川武史氏・NPO 法人カムイ大雪バリアフリー研究所 五十嵐真幸氏） |
| 11月～12月 | 王子マテリア株式会社名寄工場に関する署名活動（協力：66町内会 計：9,342筆） |
| 11月22日～23日 | 道北ブロック町内会活動研究大会参加（富良野市） |
| 12月3日 | 市長室開放事業による市長との懇談会 |
| 1月1日 | 連合会だよりの発行（全戸配布） |
| 1月5日 | 市民新年交礼会・風連地区新年交礼会 |
| 1月14日 | 町内会長交流研修会（講演：名寄市立大学保健福祉学部看護学科教授 播本雅津子氏「名寄市立大学の現状と今後の展望について」） |
| <令和2年度> | 人口:27,124人、世帯数:14,433世帯、予算額:1,316,000円 |
| 4月22日 | 定期総会（書面開催） |
| 5月26日 | 全道町内会活動研究大会・北海道町内会連合会総会（書面開催） |
| 7月2日 | 町内会長と行政との懇談会 |
| 7月21日 | 第20回町内会対抗パークゴルフ大会（22町内会 92名参加） |
| 11月 | まちづくり懇談会（市内7会場で開催） |
| 12月3日 | 市長室開放事業による市長との懇談会 |
| 1月1日 | 連合会だよりの発行（全戸配布） |
| 1月5日 | 市民新年交礼会・風連地区新年交礼会 |
| | 町内会加入案内のリーフレット作成 |
| | 社会福祉協議会と連携し「つながる通信」を発行 |
| | 【新型コロナウイルス感染症対策により中止】 |
| | 町内会ネットワーク研修会 |
| | 町内会長交流研修会 |
| | 先進地視察研修 |
| <令和3年度> | 人口:26,758人、世帯数:14,385世帯、予算額:1,378,000円 |
| 4月26日 | 定期総会 |
| 5月26日 | 全道町内会活動研究大会・北海道町内会連合会総会（書面開催） |
| 7月2日 | 町内会長と行政と懇談会 |
| 7月17日 | 第21回町内会親睦パークゴルフ大会（19町内会 100名参加） |
| 8月5日 | 町内会活動実践者研修会（オンライン開催） |

| | |
|----------------------|---|
| 9月1日 | 名寄市敬老事業補助金増額に関する要望書提出 |
| 10月～11月 | まちづくり懇談会（市内9会場で開催） |
| 10月29日 | ブロック別町内会活動研究大会参加（オンライン開催） |
| 12月3日 | 市長室開放事業による市長との懇談会 |
| 1月1日 | 連合会だよりの発行（全戸配布） |
| 1月5日 | 市民新年交礼会・風連地区新年交礼会 社会福祉協議会との連携し「もっと！つながる通信」を発行 |
| | 【新型コロナウイルス感染症対策により中止】 |
| | 町内会ネットワーク研修会 町内会長交流研修会 先進地視察研修 |
| <令和4年度> | 人口:26,190人、世帯数:14,265世帯、予算額:1,330,000円 |
| 4月26日 | 定期総会 |
| 5月25日 | 全道町内会活動研究大会・北海道町内会連合会総会（書面開催） |
| 5月26日 | DX研修会（講演：名寄市総務部参与最高情報統括責任者補佐官 菅野賢一氏「デジタル田園都市ってなに？」） |
| 7月2日 | 町内会長と行政との懇談会 |
| 7月16日 | 第22回町内会親睦パークゴルフ大会（15町内会 80名参加） |
| 8月4日 | 町内会活動実践者研修会参加（オンライン開催） |
| 10月～11月 | まちづくり懇談会（市内9会場で開催） |
| 10月29日 | ブロック別町内会活動研究大会参加（オンライン開催） |
| 12月5日 | 市長室開放事業による市長との懇談会 |
| 1月1日 | 連合会だよりの発行（全戸配布） |
| 1月5日 | 市民新年交礼会・風連地区新年交礼会 |
| 2月8日 | 町内会長交流研修会（講演：名寄市立総合病院事業管理者 和泉裕一氏「道北管内における名寄市立総合病院の役割」） |
| | 【新型コロナウイルス感染症対策により中止】 |
| | 町内会ネットワーク研修会 先進地視察研修 |
| <令和5年度> | 人口:25,540人、世帯数14,067世帯、予算額:1,966,000円 |
| 4月25日 | 定期総会 |
| 5月31日 | 北海道町内会連合会総会参加 |
| 6月8日 | 上川支庁管内町内会自治会連絡協議会定期総会（名寄市） |
| 7月6日 | 町内会長と行政との懇談会 |
| 7月15日 | 第23回町内会親睦パークゴルフ大会（15町内会 79名参加） |
| 8月22日 | 町内会活動実践者研修会参加 |

| | |
|----------------------|---|
| 8月23日～24日 | 先進地視察研修（室蘭市・白老町） |
| 10月18日 | 全国自治会連合会北海道札幌大会参加（札幌市） |
| 10月24日 | 上川支庁管内町内会自治会連絡協議会研修会参加（剣淵町） |
| 11月 | まちづくり懇談会（市内4会場で開催） |
| 11月30日 | 町内会ネットワーク研修会（講演：北海道民生委員児童委員連盟事務局次長 馬川友和氏『いま』に向き合う地域福祉活動～コロナ禍での工夫とこれからの可能性～』シンポジウム：風連地区民生委員児童委員協議会 熊谷守氏・北海道民生委員児童委員連盟事務局次長 馬川友和氏・名寄市社会福祉協議会地域支援係長 小笠原志朗氏「コロナ禍を振り返り、未来へつなげる」） |
| 12月19日 | 市長室開放事業による市長との懇談会 |
| 1月1日 | 連合会だよりの発行（全戸配布） |
| 1月5日 | 市民新年交礼会・風連地区新年交礼会 |
| 1月31日 | 町内会長交流研修会（講演：名寄市総合政策部総合政策課外国人活用担当 藤井智氏） |
| <令和6年度> | 人口:24,881人、世帯数:13,787世帯、予算額:1,441,000円 |
| 4月23日 | 定期総会 |
| 5月21日 | 上川支庁管内町内会自治会連絡協議会定期総会参加（富良野市） |
| 5月28日 | 北海道町内会連合会総会参加 |
| 7月8日 | 町内会長と行政との懇談会 |
| 7月20日 | 第24回町内会親睦パークゴルフ大会（14町内会 77名参加） |
| 8月30日 | 町内会活動実践者研修会参加 |
| 9月19日 | 上川支庁管内町内会自治会連絡協議会研修会参加 |
| 10月2日～3日 | 先進地視察研修（北見市） |
| 10月18日 | ブロック別町内会活動研究大会 オンライン開催 |
| 11月16日 | 町内会ネットワーク研修会（基調説明：名寄市社会福祉協議会地域支援係長 小笠原志朗「名寄社協における自然災害に関わる取り組み」講演：オフィス園崎代表 園崎秀治氏「地域のチカラで守る生活～能登半島地震等過去の災害から考える～」） |
| 11月 | まちづくり懇談会（市内3会場で実施） |
| 12月5日 | 市長室開放事業により市長との懇談会 |
| 1月5日 | 市民新年交礼会・風連地区新年交礼会 |
| 1月21日 | 町内会長交流研修会（講演：名寄市健康福祉部こども・高齢者支援室地域包括支援センター所長 山崎大樹氏「名寄市地域見守りネットワーク事業等について」） |
| | ※昭和50年～平成21年度までの人口・世帯数は名寄地区分です。平成22年度以降より風連地区分を含めています。人口・世帯数は10月時点のものを使用しています。 |

写真で振り返る10年



▲平成28年度総会にて役員改選の挨拶をする
第11代会長 中村雅光氏と役員 (平成28年4月25日)



▲町内会ネットワーク研修会
(平成28年10月21日)



◀ 町内会長と行政との懇談会
(平成29年7月5日)



▶ 先進地視察研修 (石狩市・小樽市)
(平成29年8月24~25日)

ホクレンパールライス工場見学のほか石狩市連合町内会連絡協議会と町内会活動について情報交換・意見交換がなされました。





▲富良野町を会場に開催された道北ブロック町内会活動研究大会（平成30年10月4日～5日）

研究大会には約130名の参加があり名寄市からは7名が参加しました。基調講演では「地域福祉推進における町内会・自治会の役割」について講演いただき、分解では町内会の福祉活動、育成、環境・衛生について各テーマごとに意見交換や情報交換が行われました。



◀ 市長室開放事業の様子

（令和元年12月4日）

地域の困りごとなどについて、市長と意見交換を行っています。

▶ 令和2年度まちづくり懇談会

（令和2年10月～11月）





▲名寄市敬老事業補助金に関する要望書の提出（令和3年9月1日）

役員の高齢化や町内会未加入者の増大などによる人手不足や、厳しい財政状況での町内会活動を改善するべく、名寄市敬老事業補助金の増額を名寄市へ要望しました。



◀町内会連合会 DX 研修会（令和4年5月26日）
「デジタル田園都市」をテーマに研修会を開催しました。

町内会長交流研修会（令和6年1月31日） ▶



◀第11代中村雅光会長が旭日単光章を受章
（令和6年5月17日）

～町内会対抗パークゴルフ大会～

名寄市町内会連合会、夏の一大イベント「町内会対抗パークゴルフ大会」。毎年たくさんの皆さまにご参加いただき、爽やかな汗を流すと共に、会員同士の親睦を深める機会となっています。平成28年度から令和6年度の大会優勝者をご紹介します。



◀ 第16回大会 東12区町内会
(平成28年7月31日)



第17回大会 旭ヶ丘区町内会 ▶
(平成29年7月23日)



◀ 第18回大会 旭ヶ丘区町内会
(平成30年7月28日)



第19回大会 大橋区町内会 ▶
(令和元年7月20日)





◀ 第20回大会 1区町内会
(令和2年7月21日)

▶ 第21回大会 西町3区町内会
(令和3年7月17日)



◀ 第22回大会 東12区町内会
(令和4年7月16日)

▶ 第23回大会 東12区町内会
(令和5年7月15日)





◀ 第24回大会 西町3区町内会
(令和6年7月20日)

夏の一大イベントとして、
熱い戦いが繰り広げられています！



名寄市町内会連合会歴代役員名簿

| 役職 | 50 | 51 | 52 | 53 | 54 | 55 | 56 | 57 | 58 | 59 | 60 | 61 |
|-----|--------|--------|---------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|
| 会長 | 井馬 勝太郎 | 井馬 勝太郎 | 佐藤 正夫 | 山口 慶吉 | 寺下 彦次郎 | 三谷 貞雄 | 三谷 貞雄 |
| 副会長 | 佐藤 正夫 | 佐藤 正夫 | 山口 慶吉 | 西尾 正二 | 山崎 博信 | 山崎 博信 |
| 副会長 | 横山 正治 | 横山 正治 | 横山 正治 | 横山 正治 | 横山 正治 | 横山 正治 | 横山 正治 | 齊藤 薫 | 齊藤 薫 | 高島 五郎 | 山田 満 | 山田 満 |
| 副会長 | 西尾 正仲 | 高田 盛義 | 高田 盛義 | 高田 盛義 | 高田 盛義 | 高田 盛義 | 三谷 貞雄 | 三谷 貞雄 | 三谷 貞雄 | 三谷 貞雄 | 納谷 和吉 | 植西 喜雄 |
| 理事 | 佐野 政雄 | 佐野 政雄 | 佐野 政雄 | 佐野 政雄 | 佐野 政雄 | 佐野 政雄 | 佐野 政雄 | 佐野 政雄 | 佐野 政雄 | 山崎 博信 | 石橋 重成 | 石橋 重成 |
| 理事 | 明石 季吉 | 明石 季吉 | 明石 季吉 | 明石 季吉 | 明石 季吉 | 明石 季吉 | 明石 季吉 | 明石 季吉 | 明石 季吉 | 明石 季吉 | 明石 季吉 | 明石 季吉 |
| 理事 | 長尾 清 | 長尾 清 | 長尾 清 | 長尾 清 | 加藤 唯勝 | 吉野 祐益 | 森川 一郎 | 森川 一郎 |
| 理事 | 寺下 彦次郎 | 寺下 彦次郎 | 寺下 彦次郎 | 寺下 彦次郎 | 田中 福治 | 田中 福治 | 納谷 和吉 | 納谷 和吉 | 納谷 和吉 | 飯塚 正弘 | 石井 重雄 | 石井 重雄 |
| 理事 | 鈴木 五郎 | 鈴木 五郎 | 鈴木 五郎 | 鈴木 五郎 | 鈴木 五郎 | 池田 吉雄 | 小川 武夫 | 小川 武夫 |
| 理事 | 若浪 政次郎 | 若浪 政次郎 | 谷口 忠在衛門 | 三谷 貞雄 | 三谷 貞雄 | 三谷 貞雄 | 藤本 昌行 | 藤本 昌行 | 藤本 昌行 | 藤本 昌行 | 池田 吉雄 | 池田 吉雄 |
| 理事 | 町田 成信 | 町田 成信 | 北出 富夫 | 北出 富夫 | 荒瀬 宗人 | 真鍋 勝 | 藤本 昌行 | 藤本 昌行 |
| 理事 | 森川 一郎 | 獅子原 啓二 | 梅木 留太郎 | 梅木 留太郎 | 森川 一郎 | 木賀 賢 | 木賀 賢 |
| 理事 | 島 和忠 | 島 和忠 | 島 和忠 | 南原 国好 | 梅津 毅 | 熊谷 洋 | 齊藤 薫 | 天神 末吉 | 天神 末吉 | 小桂 清 | 瀬戸 武 | 瀬戸 武 |
| 理事 | 木ノ内 與 | 佐藤 喜代美 | 西尾 正仲 | 西尾 正仲 | 荻野 靖夫 | 荻野 靖夫 | 荻野 靖夫 | 中枝 かをる | 中枝 かをる | 山田 満 | 西尾 正博 | 関谷 隆 |
| 監事 | 加藤 唯勝 | 加藤 唯勝 | 加藤 唯勝 | 加藤 唯勝 | 梅木 留太郎 | 梅木 留太郎 | 梅木 留太郎 | 梅木 留太郎 | 山崎 博信 | 天神 末吉 | 天神 末吉 | 天神 末吉 |
| 監事 | 山口 慶吉 | 山口 慶吉 | 西尾 正二 | 越田 正司 | 越田 正司 | 藤本 昌行 | 中村 志朗 |
| 顧問 | | | | | | | | | | | 寺下 彦次郎 | 西尾 正二 |
| 顧問 | | | | | | | | | | | 西尾 正二 | |
| 役職 | 62 | 63 | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 6 | 7 | 8 | 9 | 10 |
| 会長 | 三谷 貞雄 | 三谷 貞雄 | 三谷 貞雄 | 三谷 貞雄 | 三谷 貞雄 | 三谷 貞雄 | 三谷 貞雄 | 下田 悌津夫 | 下田 悌津夫 | 完土 秀男 | 完土 秀男 | 完土 秀男 |
| 副会長 | 山崎 博信 | 山崎 博信 | 山崎 博信 | 山崎 博信 | 石井 重雄 | 石井 重雄 | 石井 重雄 | 丸井 秀磨 |
| 副会長 | 山田 満 | 山田 満 | 山田 満 | 山田 満 | 下田 悌津夫 | 下田 悌津夫 | 下田 悌津夫 | 五十嵐 勝 | 五十嵐 勝 | 五十嵐 勝 | 佐川 惇 | 佐川 惇 |
| 副会長 | 植西 喜雄 | 植西 喜雄 | 植西 喜雄 | 植西 喜雄 | 植西 喜雄 | 完土 秀男 | 完土 秀男 | 完土 秀男 | 完土 秀男 | 成田 清松 | 成田 清松 | 太田 尚光 |
| 理事 | 石橋 重成 | 松本 利美 | 井幡 清 | 井幡 清 | 林 敏治 | 小泉 北男 | 小泉 北男 |
| 理事 | 明石 季吉 | 明石 季吉 | 下田 博 | 下田 博 | 湯浅 武 | 先田 紀昭 | 先田 紀昭 |
| 理事 | 玉井 稔 | 玉井 稔 | 玉井 稔 | 玉井 稔 | 玉井 稔 | 玉井 稔 | 玉井 稔 | 玉井 稔 | 玉井 稔 | 薄葉 保 | 薄葉 保 | 高橋 吉光 |
| 理事 | 石井 重雄 | 石井 重雄 | 石井 重雄 | 石井 重雄 | 高橋 秀男 |
| 理事 | 小笠原 信一 | 小笠原 信一 | 大山 勝美 | 山本 照道 | 大山 勝美 | 大山 勝美 | 木賀 義晴 | 芸下 茂夫 | 芸下 茂夫 | 安藤 幸敏 | 安藤 幸敏 | 安藤 幸敏 |
| 理事 | 池田 吉雄 | 池田 吉雄 | 池田 吉雄 | 桑鶴 六男 | 木賀 義晴 | 垣見 芳広 | 垣見 芳広 | 秋場 信一 | 秋場 信一 | 大久保 博一 | 大久保 博一 | 大久保 博一 |
| 理事 | 藤本 昌行 | 藤本 昌行 | 藤本 昌行 | 大山 勝美 | 松崎 守義 | 木賀 義晴 | 佐藤 嘉明 |
| 理事 | 平間 勝一 | 平間 勝一 | 平間 勝一 | 平間 勝一 | 平間 勝一 | 佐々木 巖 | 太田 尚光 | 太田 昭二 |
| 理事 | 瀬戸 武 | 完土 秀男 | 完土 秀男 | 完土 秀男 | 完土 秀男 | 五十嵐 勝 | 五十嵐 勝 | 佐川 惇 | 佐川 惇 | 佐川 惇 | 山端 敏充 | 山端 敏充 |
| 理事 | 宮下 昇 | 鶴羽 正 | 宮田 武治 | 成田 清松 | 龍本 進 | 齊藤 正一 |
| 監事 | 永田 亘 | 永田 亘 | 永田 亘 | 永田 亘 | 永田 亘 | 永田 亘 | 永田 亘 | 東 育正 |
| 監事 | 中村 志朗 | 下田 悌津夫 | 下田 悌津夫 | 下田 悌津夫 | 関 金木 | 丸井 秀磨 | 丸井 秀磨 | 中村 正臣 | 竹沢 諭 | 竹沢 諭 | 竹沢 諭 | 本田 良夫 |
| 顧問 | 西尾 正二 | 西尾 正二 | 西尾 正二 | | | | | 三谷 貞雄 |
| 顧問 | | | | | | | | | | 下田 悌津夫 | 下田 悌津夫 | |

| 役職 | 11 | 12 | 13 | 14 | 15 | 16 | 17 | 18 | 19 | 20 | 21 |
|-----|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|
| 会長 | 完土 秀男 | 佐川 惇 | 佐川 惇 | 佐川 惇 | 佐川 惇 | 太田 尚光 | 太田 尚光 | 完土 昭二 | 完土 昭二 | 完土 昭二 | 完土 昭二 |
| 副会長 | 丸井 秀麿 | 太田 尚光 | 太田 尚光 | 太田 尚光 | 太田 尚光 | 完土 昭二 | 完土 昭二 | 齊藤 正一 | 齊藤 正一 | 齊藤 正一 | 齊藤 正一 |
| 副会長 | 佐川 惇 | 完土 昭二 | 完土 昭二 | 完土 昭二 | 完土 昭二 | 本田 良夫 | 加藤 定光 | 中村 雅光 | 中村 雅光 | 中村 雅光 | 中村 雅光 |
| 副会長 | 太田 尚光 | 本田 良夫 | 本田 良夫 | 本田 良夫 | 本田 良夫 | 加藤 定光 | 齊藤 正一 | 新松 進 | 江口 七郎 | 江口 七郎 | 江口 七郎 |
| 理事 | 小泉 北男 | 齊藤 薫 | 植西 喜雄 | 木田 繁太郎 | 木田 繁太郎 |
| 理事 | 先田 紀昭 |
| 理事 | 加藤 定光 | 大久保 博一 | 大久保 博一 | 小桂 清 | 佐藤 豊蔵 | 佐藤 豊蔵 | 佐藤 豊蔵 |
| 理事 | 高橋 秀男 | 大久保 博一 | 大久保 博一 | 大久保 博一 | 大久保 博一 | 米田 昭吉 | 米田 昭吉 | 江口 七郎 | 菊地 清治 | 谷口 忠 | 谷口 忠 |
| 理事 | 安藤 幸敏 | 米田 昭吉 | 米田 昭吉 | 米田 昭吉 | 米田 昭吉 | 齊藤 正一 | 黒田 善作 | 今田 澄 | 町田 拓視 | 磯田 久雄 | 磯田 久雄 |
| 理事 | 大久保 博一 | 山端 敏充 | 山端 敏充 | 山端 敏充 | 山端 敏充 | 黒田 善作 | 小桂 清 | 桶谷 寛 | 中村 辰雄 | 中村 辰雄 | 中村 辰雄 |
| 理事 | 米田 昭吉 | 齊藤 正一 | 齊藤 正一 | 齊藤 正一 | 齊藤 正一 | 小桂 清 | 中里 俊雄 | 佐藤 豊蔵 | 板垣 義正 | 山田 利彦 | 山田 利彦 |
| 理事 | 完土 昭二 | 黒田 善作 | 黒田 善作 | 黒田 善作 | 黒田 善作 | 中里 俊雄 | 江口 七郎 | 菊地 清治 | 谷田 義雄 | 谷田 義雄 | 前田 利男 |
| 理事 | 山端 敏充 | 小桂 清 | 小桂 清 | 小桂 清 | 小桂 清 | 江口 七郎 | 新松 進 | 池 昇一 | 梅村 圭一 | 川辺 義幸 | 川辺 義幸 |
| 理事 | 齊藤 正一 | 徳田 勝美 | 徳田 勝美 | 徳田 勝美 | 徳田 勝美 | 新松 進 | 中村 雅光 | 町田 拓視 | 入江 和也 | 入江 和也 | 入江 和也 |
| 監事 | 東 育正 | 東 育正 | 東 育正 | 今田 澄 | 今田 澄 | 今田 澄 | 今田 澄 | 谷口 忠 | 谷口 忠 | 梅野 博 | 梅野 博 |
| 監事 | 本田 良夫 | 今田 澄 | 今田 澄 | 中里 俊雄 | 中里 俊雄 | 谷口 忠 | 谷口 忠 | 梅野 博 | 梅野 博 | 沼澤 健至 | 沼澤 健至 |
| 顧問 | 三谷 貞雄 | 佐川 惇 | 太田 尚光 | | |
| 顧問 | | 完土 秀男 | 完土 秀男 | 完土 秀男 | 完土 秀男 | 佐川 惇 | 佐川 惇 | 太田 尚光 | | | |
| 役職 | 22 | 23 | 24 | 25 | 26 | 27 | 28 | 29 | 30 | 1 | 2 |
| 会長 | 中村 雅光 |
| 副会長 | 江口 七郎 | 中村 辰雄 | 蓮宗 孝 | 蓮宗 孝 | 蓮宗 孝 |
| 副会長 | 中村 辰雄 | 木田 繁太郎 |
| 副会長 | 木田 繁太郎 | 猿谷 繁明 |
| 副会長 | 野本 征清 | 野本 征清 | 高木 信行 | 高木 信行 | 高木 信行 | 高木 信行 | 小池 晴行 | 小池 晴行 | 小池 晴行 | 小池 晴行 | 菊池 隆 |
| 理事 | 先田 紀昭 | 磯田 久雄 |
| 理事 | 川辺 義幸 | 木之内 與 | 木之内 與 | 木之内 與 | 木之内 與 | 遠藤 俊博 | 遠藤 俊博 | 大石 勝美 | 中村 栄 | 中村 栄 | 安部 英利 |
| 理事 | 谷口 忠 | 谷口 忠 | 谷口 忠 | 谷口 忠 | 森重 裕 |
| 理事 | 磯田 久雄 | 米澤 赳 |
| 理事 | 山田 利彦 | 山田 利彦 | 山田 利彦 | 蓮宗 孝 | 佐藤 実幸 | 佐藤 実幸 | 俵 正次 |
| 理事 | 齊藤 晃 | 遠藤 俊博 | 遠藤 俊博 | 中村 栄 |
| 理事 | 安部 英利 | 竹中 憲之 |
| 理事 | 阿部 義見 | 阿部 義見 | 阿部 義見 | 齋藤 清志 | 齋藤 清志 | 齋藤 清志 | 清水 秀満 | 清水 秀満 | 清水 秀満 | 清水 秀満 | 西尾 是人 |
| 理事 | 猿谷 繁明 | 黒田 英二 | 米澤 赳 | 米澤 赳 | 米澤 赳 | 米澤 赳 | 亀井 益雄 |
| 理事 | 井上 洋一 | 俵 正次 | 俵 正次 | 俵 正次 | 吉川 明男 |
| 理事 | 高木 信行 | 高木 信行 | 桜口 光男 | 桜口 光男 | 熊谷 守 | 熊谷 守 | 中島 和之 | 橋場 義哲 | 菊池 慎二 | 菊池 慎二 | 尾関 章一 |
| 理事 | 手間本 剛 | 手間本 剛 | 藤野 幸一 | 藤野 幸一 | 菊池 隆 | 田中 澄昭 |
| 監査 | 梅野 博 |
| 監査 | 沼澤 健至 | 沼澤 健至 | 高橋 勉 | 高橋 勉 | 清水 誠一 | 清水 誠一 | 清水 誠一 | 清水 誠一 | 山上 俊之 | 山上 俊之 | 山上 俊之 |
| 監査 | 遊佐 俊充 | 田中 好望 | 田中 好望 | 粕谷 一雄 | 高儀 日出男 | 高儀 日出男 | 林 寿和 | 林 寿和 | 林 寿和 | 林 寿和 | 片山 公一 |

| 役 職 | 3 | 4 | 5 | 6 | 7 |
|-------|--------|--------|--------|--------|--------|
| 会 長 | 中村 雅光 | 中村 雅光 | 中村 雅光 | 猿谷 繁明 | 猿谷 繁明 |
| 副 会 長 | 蓮宗 孝 |
| 副 会 長 | 木田 繁太郎 | 木田 繁太郎 | 木田 繁太郎 | 俵 正次 | 俵 正次 |
| 副 会 長 | 猿谷 繁明 | 猿谷 繁明 | 猿谷 繁明 | 吉川 明男 | 吉川 明男 |
| 副 会 長 | 菊池 隆 | 菊池 隆 | 菊池 隆 | 久保 和幸 | 久保 和幸 |
| 理 事 | 森重 裕 |
| 理 事 | 米澤 赳 |
| 理 事 | 俵 正次 | 俵 正次 | 俵 正次 | 中村 栄 | 中村 栄 |
| 理 事 | 中村 栄 | 中村 栄 | 中村 栄 | 田中 和秋 | 田中 和秋 |
| 理 事 | 竹中 憲之 | 竹中 憲之 | 西尾 是人 | 中島 誠 | 中島 誠 |
| 理 事 | 西尾 是人 | 西尾 是人 | 亀井 益雄 | 坂下 光春 | 坂下 光春 |
| 理 事 | 亀井 益雄 | 亀井 益雄 | 吉川 明男 | 青野 耕二 | 青野 耕二 |
| 理 事 | 吉川 明男 | 吉川 明男 | 田中 和秋 | 大野 真一郎 | 大野 真一郎 |
| 理 事 | 尾関 章一 | 田中 和秋 | 中島 誠 | 高橋 雅樹 | 高橋 雅樹 |
| 理 事 | 田中 澄昭 | 中島 誠 | 木之内 薫 | 松下 守 | 松下 守 |
| 理 事 | 田中 和秋 | 木之内 薫 | 佐藤 政雄 | 川田 弘志 | 川田 弘志 |
| 理 事 | 中島 誠 | 佐藤 政雄 | 坂下 光春 | 武田 修一 | 武田 修一 |
| 監 査 | 梅野 博 |
| 監 査 | 山上 俊之 | 片山 公一 | 川田 弘志 | 袖留木 保秀 | 袖留木 保秀 |
| 監 査 | 片山 公一 | 袖留木 保秀 | 袖留木 保秀 | 森田 義雄 | 森田 義雄 |

北海道町内会連合会会長表彰受賞者

【組織(単位町内会)表彰】

| | | | | | |
|---------|------------------------|---------|------------|---------|-------------|
| 昭和56年度 | 大町区 | 昭和57年度 | 西町3区 | 昭和58年度 | 麻生町内会(町連) |
| 昭和60年度 | 智恵文地区町連協、弥生 | 昭和61年度 | 14区 | 昭和63年度 | 旭栄区、朝日 |
| 平成 元年度 | 商工団地、旭東 | 平成 2 年度 | 栄町区、1区、15区 | 平成 3 年度 | 10区、19区、北新区 |
| 平成 4 年度 | 16区、西町2区、豊栄区 | 平成 5 年度 | 17区、高見区 | 平成 6 年度 | 南5区、2区 |
| 平成 8 年度 | 徳田区 | 平成 9 年度 | 西町1区、大橋区 | 平成10年度 | 3区、11区、南が丘 |
| 平成11年度 | 北5区、18区、八幡 | 平成12年度 | 20区、瑞和、瑞穂 | 平成13年度 | 寺町区、第13区、曙区 |
| 平成14年度 | 東12区、砺波区、智北 | 平成15年度 | 北斗区、緑丘区 | 平成16年度 | 日進区、4区 |
| 平成17年度 | 中名寄 | 平成18年度 | 西12区 | 平成20年度 | 旭東北区 |
| 平成22年度 | 旭ヶ丘区 | 平成23年度 | 7区、智恵文智西 | 平成24年度 | 第6区 |
| 平成25年度 | 風連南区、東風連 | 平成26年度 | 風連西区、下多寄 | | |
| 平成27年度 | 21区 ※名寄市町内会連合会優良組織表彰受賞 | | | 平成28年度 | 9区、風連中央区 |
| 平成29年度 | 風連アカシア | 平成30年度 | 風連北栄 | 令和元年度 | 風連日進 |
| 令和2年度 | 智恵文 | | | | |

【個人(町内会長)表彰】

| | | | | | |
|---------|---|---------|---------------------------------|--|--|
| 平成元年度 | 三谷貞雄(連合会長)、明石季吉(連合会理事)、佐藤正雄(南5区) | | | | |
| | 山田満(商工団地)、西尾正二(21区)、藤本昌行(旭東区)、池田吉雄(北5区) | | | | |
| 平成 3 年度 | 田村利勝(11区)、山崎博信(15区)、三谷貞雄(全国表彰)、 | | | | |
| 平成 4 年度 | 中村正臣(西12区) | 平成 5 年度 | 石井重雄(1区)、今田正栄(砺波) | | |
| 平成 6 年度 | 大久保光義(7区)、佐藤貢(東12区) | 平成 7 年度 | 佐藤嘉明(17区) | | |
| 平成 8 年度 | 薄葉保(弥生) | 平成 9 年度 | 完土秀男(豊栄区) | | |
| 平成10年度 | 佐川惇(西町1区)、高橋製冶(北東区)、齋藤晃(旭ヶ丘)、成田清松(徳田区)、完土秀男(連合会長) | | | | |
| 平成11年度 | 安藤幸敏(3区)、木賀義晴(4区) | 平成12年度 | 丸井秀磨(14区)、高橋秀男(大橋区) | | |
| 平成13年度 | 小泉北男(八幡)、太田尚光(旭東区) | 平成14年度 | 新松進(商工団地)、宮下陽十郎(北斗区) | | |
| 平成15年度 | 小桂清(16区)、齋藤薫(瑞和) | 平成16年度 | 大久保博一(11区)、山端敏充(第18区) | | |
| 平成17年度 | 先田紀昭(北5区)、倉澤繁夫(7区)、米田昭吉(旭栄区) | | | | |
| 平成18年度 | 完土昭二(西町3区)、加藤定光(1区) | | | | |
| 平成20年度 | 完土昭二・斉藤正一・先田紀昭 (市区町村連合会役員特別表彰) | | | | |
| | 佐藤豊蔵(2区 単位町内会特別表彰) | | ※平成20年度は道町連創立30周年記念特別表彰 | | |
| 平成22年度 | 木之内與(智南) | | | | |
| 平成23年度 | 島影昶(東12区)、谷口忠(19区) | | | | |
| 平成25年度 | 中村辰雄(高見区) | | | | |
| 平成26年度 | 高橋覚(第3区) | | | | |
| 平成27年度 | 中村雅光(豊栄区・全国表彰)、沖澤一男(弥生) | | | | |
| 平成28年度 | 梅野博(西12区) | 平成29年度 | 上田直弘(旭栄区) | | |
| 平成30年度 | 木田繁太郎(南5区)、磯田久雄(西町1区)、安部英利(大橋商工団地)、中村雅光(連合会長) | | | | |
| 令和元年度 | 大沼袈男(緑丘) | 令和2年度 | 猿谷繁明(第6区)、藤野弘光(16区)、森重裕(第18区) | | |
| 令和3年度 | 蓮宗孝(北新区)、荻原秀仁(大町区)、山谷明(旭東北区) | | | | |
| 令和4年度 | 横山英明(北斗) | 令和6年度 | 高橋雅樹(10区)、菊池隆(風連アカシア)、米澤尅(西町3区) | | |
| 令和7年度 | 大石健二(寺町区)、中村栄(西町2区)、西尾是人(新大町)、上畑稔(風連旭) | | | | |

名寄市町内会連合会功労者表彰受賞者

【町内会長10年以上】

| | | | |
|--------|--|--------|-------------------------------|
| 昭和60年度 | 佐野政雄(南5区)、加藤唯勝(4区)、寺下彦次郎(大町区) | | |
| 昭和62年度 | 森川一郎(徳田区)、鈴木 参(西町1区)、石川庄吉(旭ヶ丘) | | |
| 平成2年度 | 菊田与七(南5区)、田中 貢(9区)、田村利勝(11区)、野村義正(3区)、町田成信(曙) | | |
| (記念表彰) | 鈴木参(西町1区)佐藤正夫(高見区)新堀勇(旭栄区)村中由太郎(朝日)、荒瀬宗人(曙) | | |
| 平成3年度 | 西尾正二(21区)、山田 満(商工団地) | | |
| 平成6年度 | 石井重雄(1区)、大久保光義(7区)、佐藤 貢(東12区)、中村正臣(西12区)、山崎博信(15区) | | |
| | 佐藤嘉明(17区)、今田正栄(砺波) | | |
| 平成7年度 | 薄葉保(弥生) | 平成8年度 | 完土秀男(豊栄区) |
| 平成9年度 | 湯浅武(南5区)、佐川惇(西町1区)高橋豊治(北東区)、齋藤 晃(旭ヶ丘)成田清松(徳田) | | |
| 平成10年度 | 安藤幸敏(3区)、木賀義晴(4区) | 平成11年度 | 丸井秀磨(14区)、高橋秀男(大橋区)、小泉北男(八幡) |
| 平成12年度 | 河本久一(中名寄)、植西喜雄(更正)、太田尚光(旭東区)、山崎博信(15区)、佐藤貢(東12区)、丸井秀磨(14区) | | |
| | 小泉北男(八幡)、齋藤晃(旭ヶ丘)、高橋豊治(北東区)、安藤幸敏(3区)、高橋秀男(大橋区) | | |
| 特別表彰 | 三谷貞雄(麻生)、完土秀男(豊栄区) | | |
| 平成13年度 | 新松 進(大橋商工団地)、宮下陽十郎(北斗区) | | |
| 平成14年度 | 小桂 清(16区) | 平成15年度 | 齋藤 薫(瑞和)、大久保博一(11区) |
| 平成16年度 | 米田昭吉(旭栄区)、山端敏充(18区)、先田紀昭(北5区)、倉澤繁夫(7区) | | |
| 平成17年度 | 加藤定光(1区)、松島 馨(西12区)、完土昭二(西町3区) | | |
| 平成18年度 | 村岡幸一(砺波) | 平成19年度 | 佐藤豊蔵(2区)、斉藤正一(20区)、今田 澄(寺町区) |
| 平成21年度 | 谷田義雄(4区)、木之内與(智南) | | |
| 平成22年度 | 島影昶(東12区)、谷口忠(19区)、池田紀一(北新区) | | |
| 平成24年度 | 江口七郎(17区)、中村辰雄(高見区) | 平成25年度 | 高橋覚(第3区) |
| 平成26年度 | 中村雅光(豊栄区)、沖澤一男(弥生) | 平成27年度 | 梅野博(西12区) |
| 平成28年度 | 上田直弘(旭栄区)、小野寺一知(徳田区)、植西陽一(瑞穂) | | |
| 平成29年度 | 木田繁太郎(南5区)、磯田久雄(西町1区)、安部英利(大橋商工団地) | | |
| 平成30年度 | 大沼袈男(緑丘) | 令和元年度 | 猿谷繁明(第6区)、藤野弘光(16区)、森重裕(第18区) |
| 令和2年度 | 蓮宗孝(北新区)、荻原秀仁(大町区)、山谷明(旭東北区) | | |
| 令和3年度 | 高見勉(21区)、横山英明(北斗区) | | |
| 令和5年度 | 高橋藤次(7区)、高橋雅樹(10区)、竹中憲之(栄町区)、菊池隆(風連アカシヤ) | | |
| 令和6年度 | 米澤尙(西町3区) | | |
| 令和7年度 | 大石健二(寺町区)、中村栄(西町2区)、西尾是人(新大町)、上畑稔(風連旭) | | |

【連合会役員5年以上】

| | | | |
|-------------------|---|--------|----------------------------|
| 昭和59年度 | 梅木留太郎(理事・監査) | | |
| 昭和60年度 | 寺下彦次郎(理事・会長)、真鍋勝(理事)、加藤唯勝(監査・理事) | | |
| 昭和62年度 | 森川一郎(理事)、天神末吉(理事・監査) | | |
| 平成2年度 15周年記念表彰 | 佐野政雄(理事)、明石季吉(理事)、真鍋勝(理事)、森川一郎(理事)、池田吉雄(理事) | | |
| | 加藤唯勝(監査・理事)、梅木留太郎(理事・監査)、西尾正二(監査・副会長) | | |
| | 藤本昌行(監査・理事)、三谷貞雄(理事・副会長・会長)、植西喜雄(副会長) | | |
| | 山崎博信(監査・理事・副会長)、山田 満(理事・副会長)、石井重雄(理事・副会長) | | |
| 平成3年度 | 山崎博信(監事・副会長)、山田 満(理事・副会長)、西尾正二(監査・会長) | | |
| 平成6年度 | 下田悌津夫(監事・副会長)、完土秀男(理事・副会長)、玉井 稔(理事)、永田亘(監事) | | |
| 平成7年度 | 成田清松(理事) | 平成8年度 | 林 敏治(理事)、湯浅 武(理事)、高橋秀男(理事) |
| 平成9年度 | 五十嵐勝(理事・副会長)、丸井秀鷹(監事・副会長) | | |
| 平成10年度 | 佐藤嘉明(理事)、太田尚光(理事) | 平成11年度 | 佐川 惇(理事・副会長)、東 育正(監事) |
| 平成12年度 | 三谷貞雄(元会長)、下田悌津夫(元会長)、完土秀男(前会長)、高橋秀男(理事) | | |
| 25周年記念特別表彰 | 丸井秀鷹(監事・副会長)、太田尚光(理事・副会長)、東 育正(監事) | | |
| 平成13年度 | 大久保博一(理事) | 平成14年度 | 小泉北男(理事)、先田紀昭(理事)、山端敏充(理事) |
| 平成15年度 | 完土昭二(理事)、本田良夫(理事)、加藤定光(理事)、齋藤正一(理事) | | |
| 平成16年度 | 米田昭吉(理事)、小桂 清(理事) | 平成17年度 | 黒田善作(理事)、今田 澄(監事) |
| 平成21年度 | 江口七郎(副会長)、谷口忠(理事) | | |
| 平成22年度 | 中村雅光(理事・副会長) | | |
| 35周年記念特別表彰 | 佐川惇(元会長)、太田尚光(元会長) | | |
| 平成23年度 | 梅野 博(監査) | 平成24年度 | 中村辰雄(理事・副会長) |
| 平成25年度 | 木田繁太郎(理事・副会長)、山田利彦(理事)、磯田久雄(理事) | | |
| 平成27年度 | 猿谷繁明(理事・副会長)、高木信行(理事・副会長)、齋藤晃(理事)、安部英利(理事)、井上洋一(理事) | | |
| 40周年記念特別表彰 | 完土昭二(元会長) | | |
| 平成28年度 | 黒田英二(理事) | 平成30年度 | 蓮宗孝(理事) |
| 令和元年度 | 森重裕(理事)、菊池隆(理事) | 令和3年度 | 米澤科(理事) |
| 令和4年度 | 俵正次(理事) | 令和5年度 | 中村栄(理事) |
| 令和7年度 | 吉川 明男(理事・副会長) | | |
| 50周年記念特別表彰 | 中村雅光(元会長) | | |

名寄市町内会連合会規約

昭和50年 4月 1日 制定・施行
昭和60年 4月25日 一部改正
平成 6年 4月28日 一部改正
平成15年 4月24日 一部改正
平成19年 5月 9日 一部改正
平成22年 5月18日 一部改正

(名称及び事務局)

第1条 本会は、名寄市町内会連合会と称し、事務局を会長宅に置く。

(構成)

第2条 本会は、町内会代表者をもって構成する。

(目的)

第3条 本会は、町内会など住民自治組織の連絡協調をはかり、もって住民福祉の増進に寄与することを目的とする。

(事業)

第4条 本会は、前条の目的達成のため、社会福祉協議会及び関係機関団体との連絡協調をもとに、共通問題の研究協議、解決にあたり、住民福祉の増進に必要な事業を行う。

(役員を選出及び任期)

第5条 本会の役員は、会長1名、副会長4名、理事12名、会計監査3名とし、総会において選出する。

2 役員任期は、2年とする。ただし、再選されることができる。

3 任期中、役員を辞任したときは、後任者の任期は残任期間とする。

(役員職務)

第6条 会長は、本会を代表し会務を総括する。副会長はこれを補佐する。

2 理事は会の運営執行にあたる。

3 会計監査は、会の予算執行を監査する。

(顧問)

第7条 本会に顧問を置くことができる。

(会議)

第8条 総会は年1回以上、役員会は必要に応じて開催する。

2 会議の議事は出席者の過半数をもって決する。

(事務)

第9条 本会の事務局員は、会長が委嘱する。

(経費)

第10条 本会の経費は、会費及び補助金、寄附金、その他収入で賄い、会計は事務局で担当する。

(会計)

第11条 本会の会計は、毎年4月1日より翌年3月31日までとする。

附 則

この規約は、昭和50年4月1日から運用する。

附 則

この規約は、昭和60年4月25日から運用する。

附 則

この規約は、平成 6年4月28日から運用する。

附 則

この規約は、平成15年4月24日から運用する。

附 則

この規約は、平成19年5月 9日から運用する。

附 則

この規約は、平成22年5月18日から運用する。

表彰に関する申し合わせ事項

昭和59年4月26日 決 定
昭和60年4月25日 一部改正

名寄市町内会連合会会員の表彰または感謝の意を表すことに関し必要な事項を申し合わせる。

1. 表彰は功労表彰および感謝状の2種とする。
2. 本会会長が表彰する功労者は、町内会長として10年、または連合会役員として5年以上在任し、功労に顕著である者とする。
3. 本会会長が感謝の意を表する者は、住民自治のため労力的・経済的、またはその他の方法により積極的に協力し、功労顕著である者とする。
4. 表彰は原則として総会において行う。
表彰は表彰状または感謝状を贈ることによって行う。
ただし、記念品を併せて贈ることができる。
5. 表彰を受けるべき功労者が転出または死亡したときは、一般の表彰期間にかかわらず表彰するものとする。
6. 表彰または感謝該当者を審査するのは、本会役員会で行うこととする。

交際費についての申し合わせ事項

昭和52年1月31日 決 定
昭和63年4月27日 一部改正
平成6年5月17日 一部改正
平成9年4月30日 一部改正
平成22年5月18日 一部改正

名寄市町内会連合会会員の弔慰金及び会長交際費等に関し、必要な事項を申し合わせる。

1. 会長は、会員に対し、次に掲げるところにより弔慰金を贈るものとする。

| | |
|-----------|---------|
| (1) 弔 慰 金 | |
| 会員が死亡した場合 | 10,000円 |
2. 会長は、以上に申し合わせるほか、災害など特別の理由で会員が、その被害を受けた場合は、会長委任事項として見舞金を贈ることができるものとする。ただし、この場合、会長は事後の総会に報告し、承認を求めるものとする。
3. 関係機関・団体等から町内会連合会または連合会長に対し招請のあった諸会合の会費等については、予算の範囲内で、その実額またはこれに相当する祝儀（現金もしくは現物）を負担することとする。（代理出席の場合も同様とする）
4. 前項の会合等で飲食が伴う会合に出席する場合の交通費として、実費を会長に支給することとする。

町内会のおいたち（ひとこと）

- 【1 区】 昭和14年 7区から分区した際、宙に浮いていた「1区」の名称を使用する。【1区町内会記録史 平成15年】
- 【2 区】 昭和26年 2区の区域は、現在の2区をはじめ17区、栄町区及び大橋区、北新区の一部を加えた広大な地域であった。
- 【第3区】 昭和14年 地域住民80数戸で町内会を組織する。昭和26年 名寄町区設置規程により第3区となる。
- 【4 区】 昭和3年 名寄町部長設置規程により第4部となる。昭和26年 名寄町区設置規程により第4区となる。
- 【南5区】 昭和34年 5区を分割し発足する。【南5区町内会創立50周年記念誌 平成22年】
- 【北5区】 昭和34年 5区を分割し創立した。【北5区創立50周年記念誌 平成22年】
- 【第6区】 昭和26年 名寄町区設置規程により第6区となる。
- 【7 区】 昭和3年 名寄町区設置規程により第7区となる。
- 【8 区】 昭和15年 町内会部落会規定により現15区を分離する。昭和26年 名寄町区設置規程により第8区となる。
- 【9 区】 昭和26年 名寄町区設置規程により第9区となる。
- 【10区】 昭和26年 名寄町区設置規程により第10区となる。
- 【11区】 昭和26年 名寄町区設置規程により第11区となる。平成16年「第11区」を「11区」に変更する。
- 【東12区】 昭和26年 名寄町区設置規程により12区となる。昭和46年4月 12区を東・西に分割する。【東12区30周年記念誌 平成14年】
- 【西12区】 昭和46年 12区から分離し独立する。会長は旧12区から引き続き就任となった。
- 【第13区】 昭和26年4月 発足する。平成16年 北東区と合併する。
- 【第14区】 戦中、戦後の発足、組織を継承し昭和26年14区と呼称する。昭和48年を組織充実、会則制定により発足年次としている。【14区発足20周年記念誌 ふるさとの誌 平成5年】
- 【15 区】 大正2年 上名寄部長設置規則により第6部となる。昭和15年 町内会部落会規則により第15区町内会となる。
- 【16 区】 明治43年 上名寄部長設置規則により第17部となる。昭和3年 南区部落会となる。
昭和14年 徳田区部落会となりその一角である現在の南11丁目以南、16線を界に組織していた昭南組合が分離し独立する。
昭和15年 町内会部落会規則により第16区町内会となる。
- 【17 区】 昭和31年 市政施行に前後して人口が急増し、昭和32年 2区町内会（4条通り東側）より分区し、17区町内会として独立する。【17区町内会50周年記念誌 平成19年】
- 【第18区】 明治43年 上名寄部長設置規則により第17部となる。昭和3年 南区部落会となる。
昭和15年 町内会部落会規則により町内会発足するが諸説ある。昭和50年 会則を制定し、現町内会に至る。
- 【第19区】 昭和32年に2区から分区した栄町は、昭和45年に616世帯となり、昭和45年19区が分区し、第19区となる。
- 【20 区】 昭和32年まで、中央通り北側は2区となっていた。昭和32年4月 2区、17区、栄町に分割する。
昭和45年4月 栄町から19区が分離する。昭和52年3月 19区を19区、20区、21区に分割する。【20区町内会創立20周年記念誌はたち 平成10年】
- 【21 区】 19区から分区し、現在に至る。
- 【寺町区】 昭和36年4月 3区から分離し独立する。
- 【鉄道区】 明治42年 上名寄部長設置規則により第6部となる。昭和13年 名寄町区設置規程により鉄道区として加入する。
- 【北新区】 昭和26年4月 大橋区から分離し独立する。
- 【栄町区】 昭和32年4月 2区から分離し独立する。
- 【中島区】 昭和45年4月 栄町町内会から分離し独立する。（防衛庁官舎で構成）
- 【西町1区】 昭和46年「西町区」を「西町1区」「西町2区」「西町3区」に分割する。
- 【西町2区】 昭和46年「西町区」を「西町1区」「西町2区」「西町3区」に分割する。
- 【西町3区】 昭和46年「西町区」を「西町1区」「西町2区」「西町3区」に分割する。【西町3区町内会創立20周年記念誌 平成3年】
- 【大町区】 昭和35年 大橋部落会から分離し独立する。【大町区創立40周年記念誌 大町区のおゆみ 平成12年】
- 【麻生】 大正4年 上名寄部長設置規則により第17部となる。昭和15年 町内会部落会規則により麻生区町内会となる。
昭和40年 繊維工場閉鎖により、町内会解散する。昭和43年 「麻の葉会」を結成し再生する。
昭和46年 麻生区町内会会則を制定する。昭和59年 会則改正 現町内会名称である「麻生」になる。
- 【旭栄区】 昭和32年12月 旭東区町内会から分離し、昭和33年1月 旭栄区町内会が発足する。
- 【高見区】 昭和35年 緑丘部落から分離し独立する。【高見区30年のあゆみ 平成2年】
- 【農高区】 昭和29年 緑丘から分離し独立する。令和7年3月 名寄産業高校の閉校により区域の住民が居なくなったため解散する。
- 【旭ヶ丘】 昭和40年 徳田区から分離し独立する。
- 【旭東区】 昭和26年1月 名寄町区設置規程により旭東区となる。
- 【旭東北区】 昭和53年4月 人口増加に伴い旭東区から分離し独立する。
- 【日進】 明治43年 11部となる。大正13年 日進に改称か。【日進開拓記念 百年のあゆみ ふるさと史 平成13年】
- 【大橋区】 明治33年 入植を開始する。明治40年代から新潟県人の手によって本格的に開拓が始まった。【開拓100周年記念誌 大橋区のおゆみ 平成13年】
- 【砺波区】 明治33年「越中団体」として入植を開始する。明治41年 行政区画第13部となる。【砺波開基80周年記念誌 昭和55年】
- 【内淵】 明治33年ごろ 入植を開始する。明治40年に部落会が結成された。
- 【瑞穂】 明治36年 入植を開始する。明治44年 14部となる。昭和14年 明治39年以後の名称であった「有利里」を「瑞穂」と改称する。【みずほ開基百周年記念誌 平成16年】

町内会のおいたち（ひとこと）

| | |
|----------------|--|
| 【弥 生】 | 明治37年 入植を開始する。明治43年 上名寄部長設置規則により第16部となる。 昭和15年 町内会部落会規則により弥生区部落会とする。 昭和57年 会則を制定し、現町内会となる。 |
| 【曙 区】 | 明治33年5月 入植を開始する。明治43年3月 上名寄部長設置規則により第15部となる。昭和15年 町内会部落会規則により曙区部落会となる。 昭和60年 会則を制定し、現町内会となる。 【曙開基100周年記念誌 平成14年】 |
| 【豊 栄 区】 | 明治42年 上名寄部長設置規則により第18部 大正末期 豊栄部落会とする。 昭和15年 町内会部落会規則により豊栄区部落会とする。昭和56年 会則を制定し、現町内会となる。 【豊栄区開拓100周年記念誌 平成12年】 |
| 【共 和】 | 明治33年 入植を開始する。明治43年 上名寄部長設置規則により第18部となる。 昭和15年 町内会部落会規則により共和区部落会となる。昭和60年 現町内会となる。 |
| 【徳 田 区】 | 明治34年 入植を開始する。上名寄部長設置規則では17部となる。 昭和3年 部制を区制に改め、17部から南区になる。 昭和14年 名寄町の字名、地番改正に伴い、「南区」を「徳田区」に改称する。 【躍進する徳田区 90年を歩んで 昭和46年】 |
| 【緑 丘】 | 明治40年 入植を開始する。明治42年 上名寄部長設置規則により10部となる。 昭和13年 名寄町の字名、地番改正により「緑丘」に改称する。 【緑丘80年のあゆみ 昭和62年】 |
| 【中 名 寄】 | 明治42年 上名寄町部長規則により19部となる。大正10年 「19部」を「中名寄」に改称する。昭和21年 中名寄を「日彰区」「朝日区」「新生区」に分割する。 【開拓100周年記念 中名寄百年郷土誌 平成17年】 |
| 【北 斗 区】 | 大橋区に団地形成し、昭和43年に設立する。 |
| 【大橋商工団地】 | 昭和50年11月に発足し、大橋区の一部に宅地造成、住宅建設する。 【大橋商工団地創立30周年 平成17年】 |
| 【新北斗団地】 | 大橋区に団地形成し、昭和52年に設立する。 |
| 【南が丘】 | 昭和58年 緑丘から分離し独立する。 |
| 【ノースタウン区】 | 平成14年 東12区から分離し独立する。 |
| 【マーガレットヴィラ自治会】 | 平成11年 連絡区設立する。平成16年 町内会設立する。 |
| 【サンピラーなよろ自治会】 | 平成19年 連絡区から町内会に変更する。 |

◆智恵文地区の入植と増画

〔沿革〕

智恵文は大正4年4月、下名寄村が二級町村制を実施した時に六部に分けられ、大正9年6月下名寄村から分村し、智恵文村となり九部に分けられた。大正14年4月第9部を二部に分け十部とし大正15年4月には第1部を2部に分け11部とした。昭和3年の村会で「部設置規則」を「区設置規程」に改正。昭和14年までは11区、昭和15、6年頃からは21区となる。

昭和29年8月、智恵文村と名寄町が合併、新名寄町が発足した。翌30年、智恵文地区には、23地域23名の区長がおり、昭和36年、市が「名寄市行政委員設置規則」を制定した際、23行政区23名の行政委員を委嘱した。その後人口の減少に伴って、行政区、町内会の統廃合がなされ、10の町内会が組織されたが、平成30年に10町内会が合併し、1つの町内会となる。

《その当時の区の部落会名称》

第1区(智東)、第2区(北山)、第3区(北星)、第4区(八幡)、第5区(智北)、第6区(東雲)、第7区(振興)
第8区(更正)、第9区(瑞穂)、第10区(昭和)、第11区(大和)、第12区(報徳)、第13区(福德)、第14区(親和)
第15区(共栄)、第16区(智西)、第17区(高砂)、第18区(共和)、第19区(日ノ出)、第20区(智南)、第21区(南龍)

| | |
|-------|--|
| 【北 山】 | 大正12年頃、北山地区に入植が始まり、昭和20年代には旭地区を含めて戦後開拓による入植者 昭和32年 12月 旭東区町内会から分離し、昭和33年1月 旭栄区町内会が発足する。 |
| 【八 幡】 | 明治41年に殖民地が増画されて入植する。明治44年に智恵文駅が出来て人口が増える。 |
| 【智 北】 | 明治41年に殖民地が増画され、明治の終わりから大正初めには30数戸が入植していた。 |
| 【更 正】 | 智東地区は、明治40年に殖民地が増画され、奈良県から吉野団体40～50戸が移住し、形成される。 更正地区は、明治39年、柴田丹蔵が上名寄村(現名寄市)から小作を伴い農場を開き形成される。 |
| 【中 央】 | 明治33年、小堀和作、津島豊吉、竹谷岩太郎ら3戸9人が青森団体20戸の先発者として智恵文10線に入植する。その後、基線に沿い入植者が相次いだ。 |
| 【智 西】 | 明治32年に北部、38年に南部が殖民地として増画され、40年代前半に入植する。 |
| 【智 南】 | 明治38年丹波という人が愛知団体を組織して入植する。 |

【町内会で発行した記念誌等より出典】

【智恵文】 平成30年に智恵文地区の10町内会が合併し「智恵文」となる。

町内会のおいたち（ひとこと）

〔沿革〕

風連地区は、明治42年4月、上名寄外1村戸長役場から分離、独立した「多寄村」に2級町村制が布かれ、「多寄村部長設置規則」を制定し12部に分けられた。明治44年3月に13部、昭和2年に18部に増設し、昭和3年2月、「多寄村部長設置規則」は廃止され、「区長設置規則」が設けられたことで18区に改編し、昭和6年に19区、昭和11年に20区となった。

昭和13年2月、村名を「風連村」と改称し子村多寄村（現在士別市多寄町）を分村独立し、16区に設定した。同年17区（西風連の一部）を新設し、昭和22年に18区（池の上）、昭和25年に19区（東生）、昭和26年に20区（発電所）を新設した。

昭和47年に「風連町行政区設置規則」が制定され、7区・14区・18区・19区・20区の統廃合によって、15の区に改められた。市街地域が1つの行政区として組織されていたが戸数の増加により、平成7年に第1区を4行政区（中央区・北区・西区・南区）に分区した。平成15年、16区と17区を統合し、西風連区とした。

平成18年3月、名寄市との合併に伴い住民自治組織の扱いについて「特例区設置期間の5年間は、現行制度を存続し、その間将来の形態について十分協議を重ねる」とし、平成19年6月、「住民自治組織移行審議会を設置した。平成20年10月、住民自治組織は現行17行政区を13町内会にすることが望ましいとの答申を受け、平成22年4月に住民自治組織（町内会）制度に移行し14町内会が組織された。平成27年4月、風連西区と西町瑞祥が合併し風連西区となり、現在の13町内会となる。

《風連市街地と中央地区のおいたち》

明治34年に入植始まり、36年士別～名寄間の鉄道が開通し、風連駅開業。上名寄道路、8号道路、25線道路などの開発が始まる。42年、多寄村の行政区域が12部に分けられ現在の市街と中央地区が第8部となる。

【風連中央区】 昭和13年 分村により風連村1区となる。平成7年 1区を4行政区に分区し、現町内会となる。

【風連南区】 昭和13年 分村により風連村1区となる。平成7年 1区を4行政区に分区し、現町内会となる。

【新大町】 平成22年 住民自治組織移行に伴い、北区から分離し現町内会となる。

【風連北栄】 平成22年 住民自治組織移行に伴い、北区から分離し6区6班と現町内会となる。

【風連西区】 昭和13年 分村により風連村1区となる。平成7年 1区を4行政区に分区し、現町内会となる。

【風連2区】 昭和13年 分村により風連村2区となる。平成22年 住民自治組織移行に伴い現町内会となる。

【風連豊里】 昭和13年 分村により風連村6区となる。平成22年 住民自治組織移行に伴い、6区6班を風連北栄に分離し現町内会となる。

【風連アカシア】 昭和13年 分村により風連村8区となる。平成22年 住民自治組織移行に伴い現町内会となる。

【下多寄】 明治32年 清水長次郎が居住し、翌年開拓に従事する。明治33年 タヨロマ原野の貸付され藤村久吉を団体長として開拓が始られる。明治34年 秋田団体、越中団体、相馬団体、加賀団体、大滝団体が入植を開始する。

【東風連】 明治34年 入植を開始する。明治40年 大沼地区に20戸入植する。明治43年 忠烈布御料地貸付され26戸入植する。

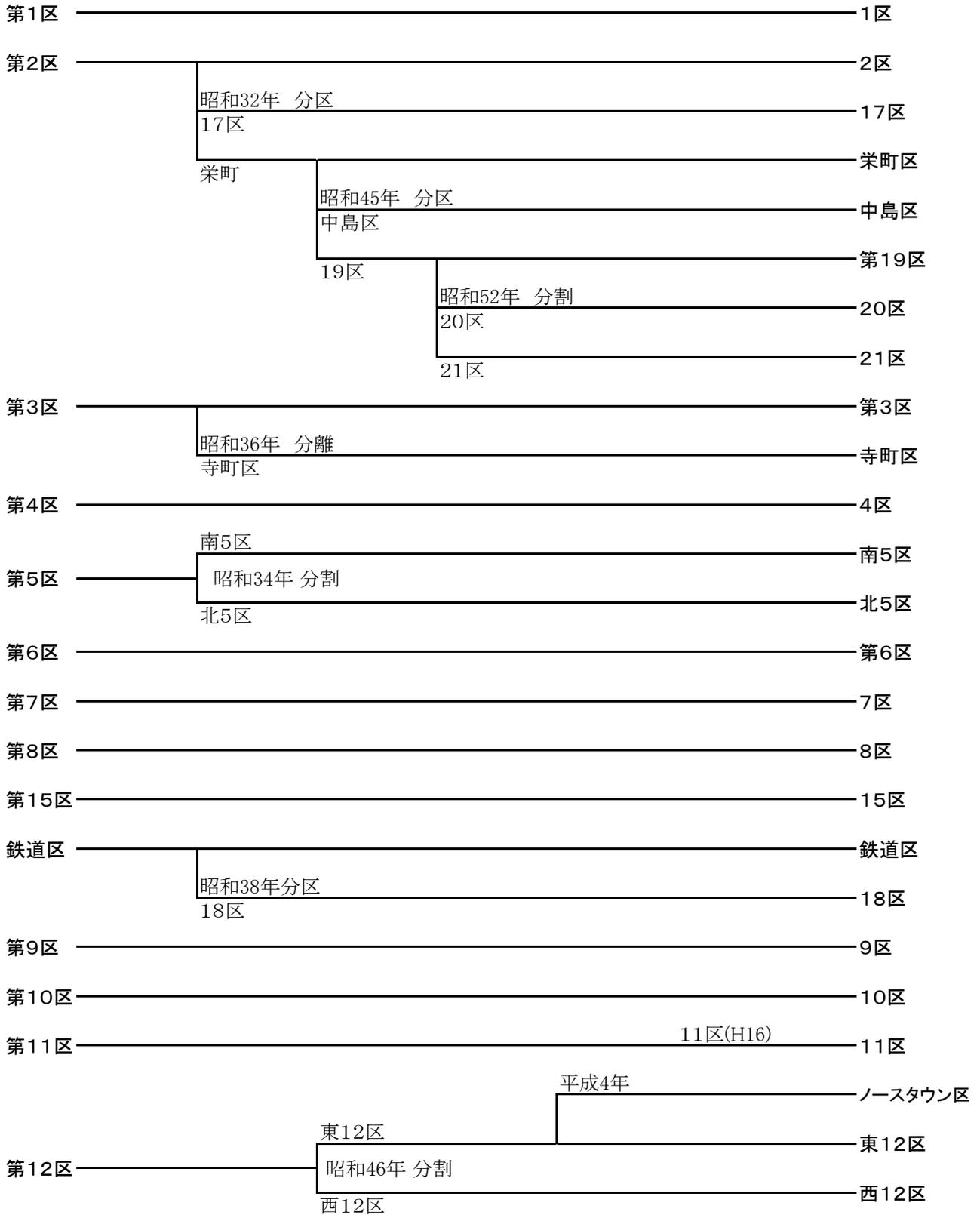
【風連旭】 明治35年 入植を開始する。明治40年 フーレベツ原野に逐次入植者が増加する。

【風連日進】 明治38年 風連御料地に三井造材部が飯場が設けられる。明治39年 開拓者が入植を開始する。明治40年 殖民農地の貸付許可になり山本弥惣吉外156名が移住して御料部落を形成する。

【西風連】 明治35年 新里農場、日向農場に入植を開始する。明治41年 長野団体入植以後入植者が増加する。

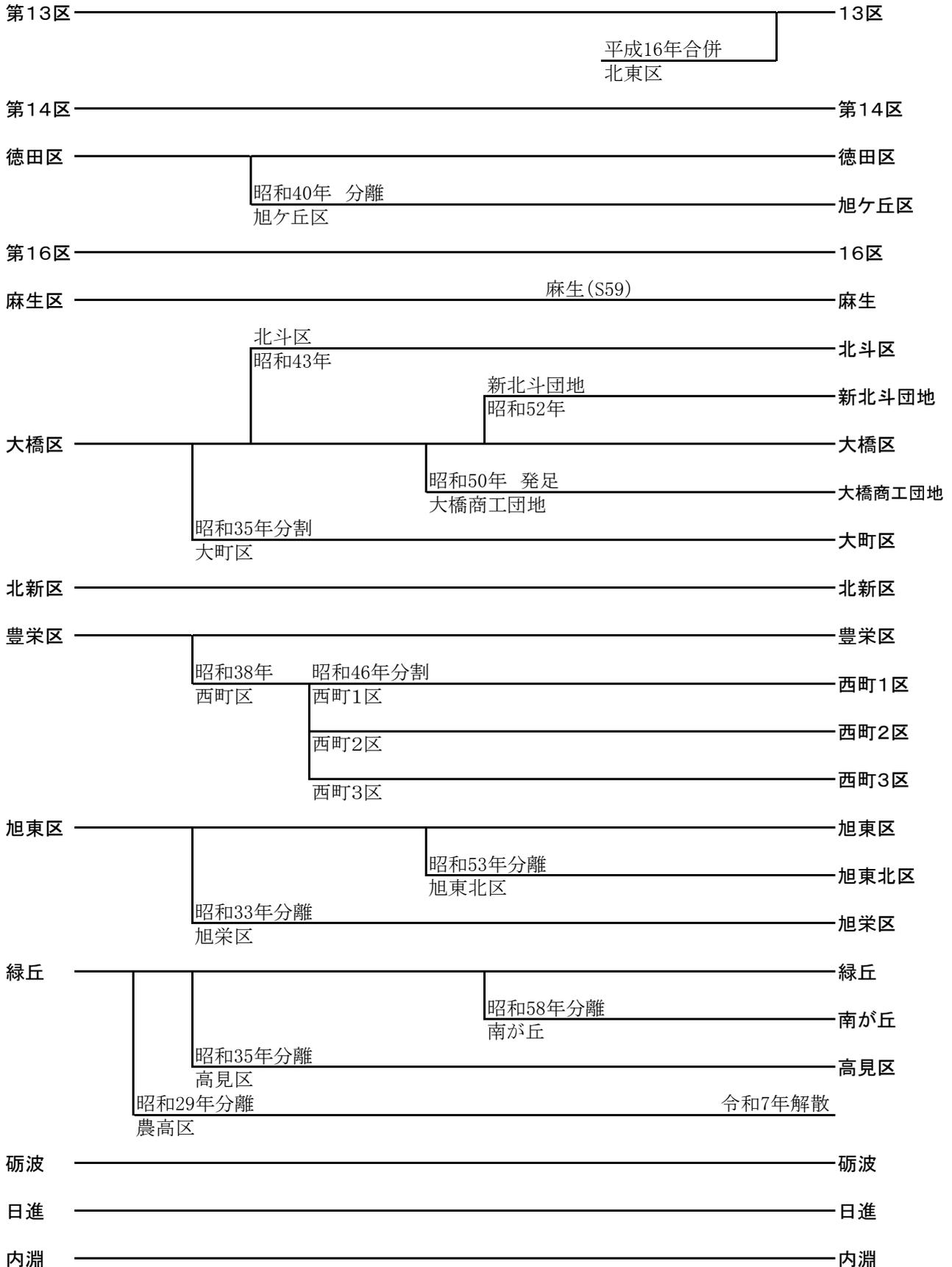
町内会の変遷

(昭和26年に定められた名寄町区設置規程以後)



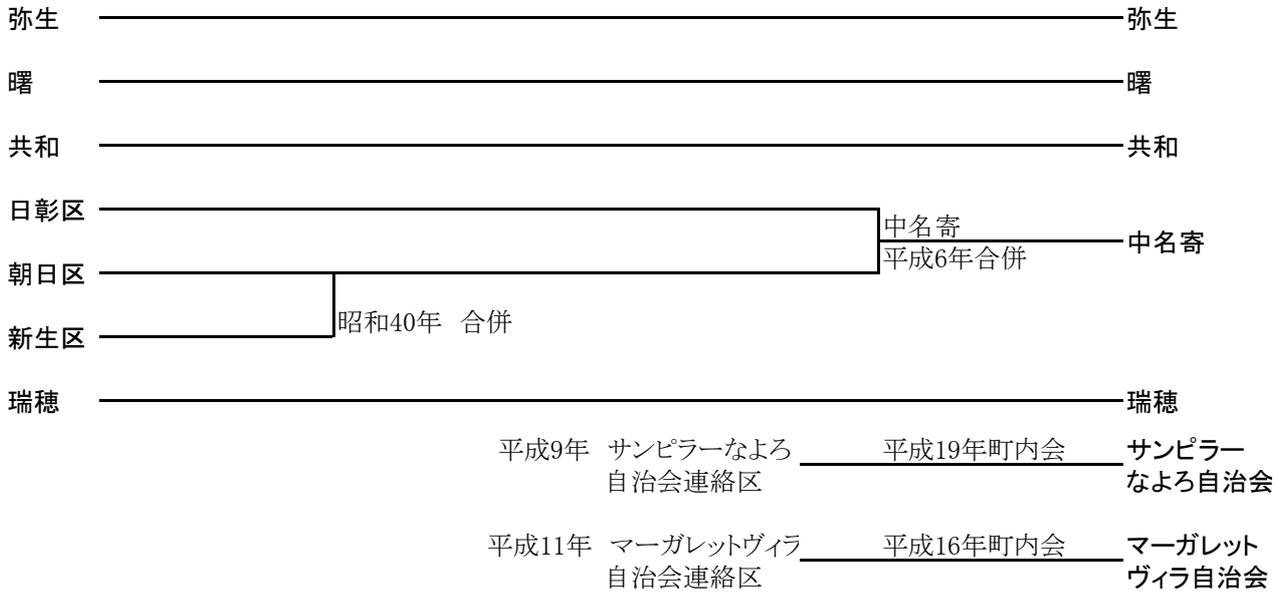
町内会の変遷

(昭和26年に定められた名寄町区設置規程以後)

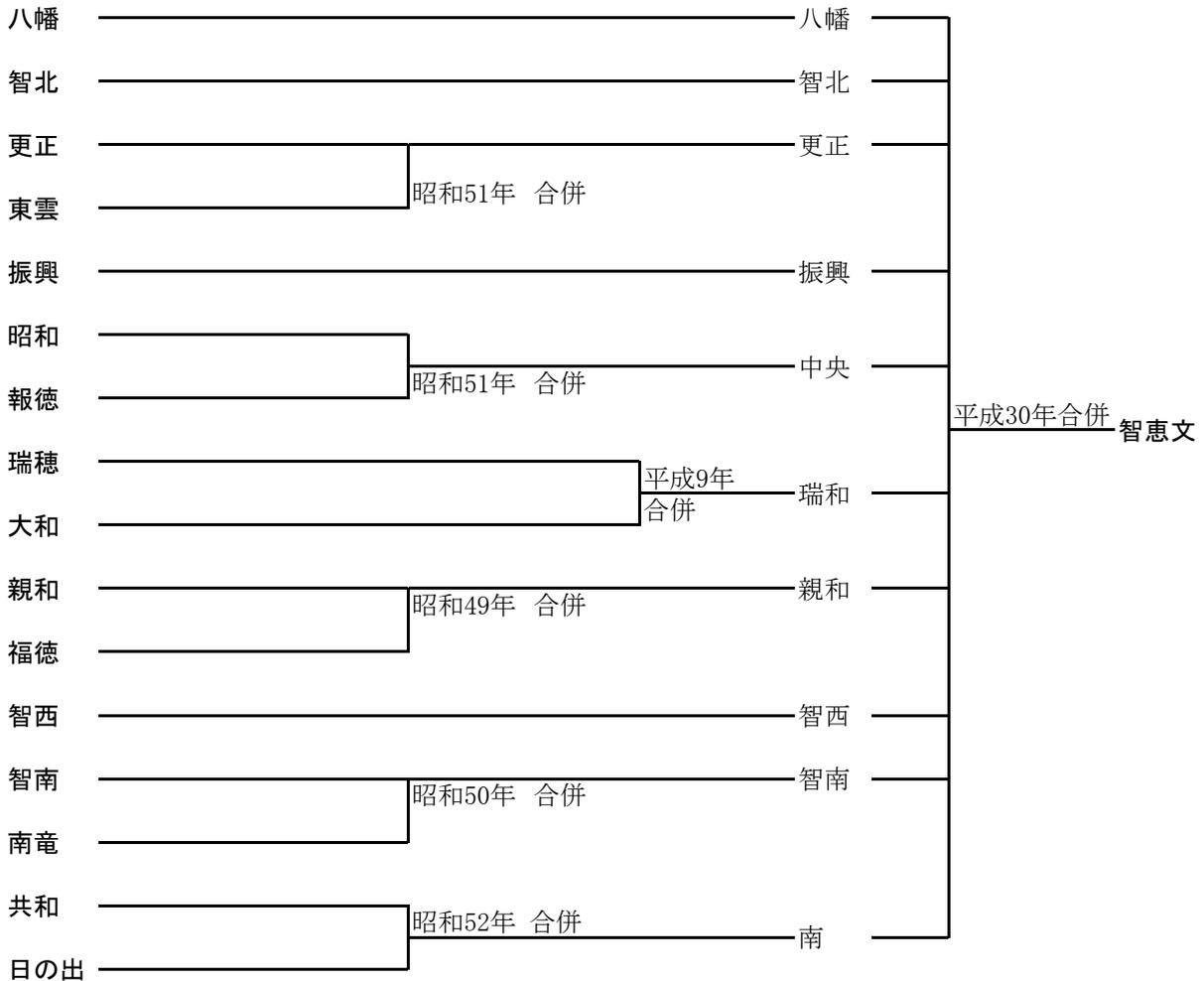


町 内 会 の 変 遷

(昭和26年に定められた名寄町区設置規程以後)

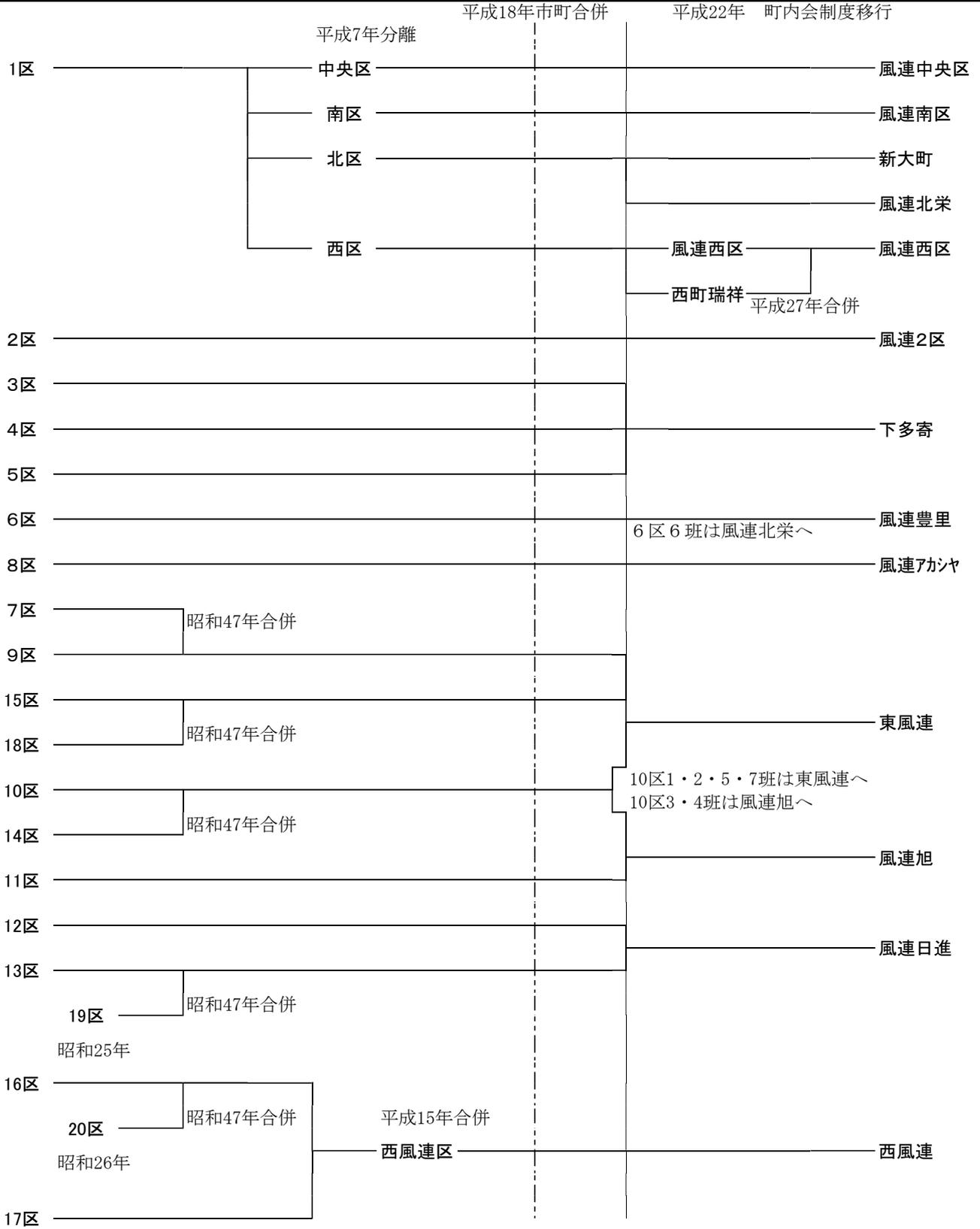


(昭和29年8月智恵文村と名寄町の合併以降)



町内会の変遷

(昭和22年区制度復活以後)

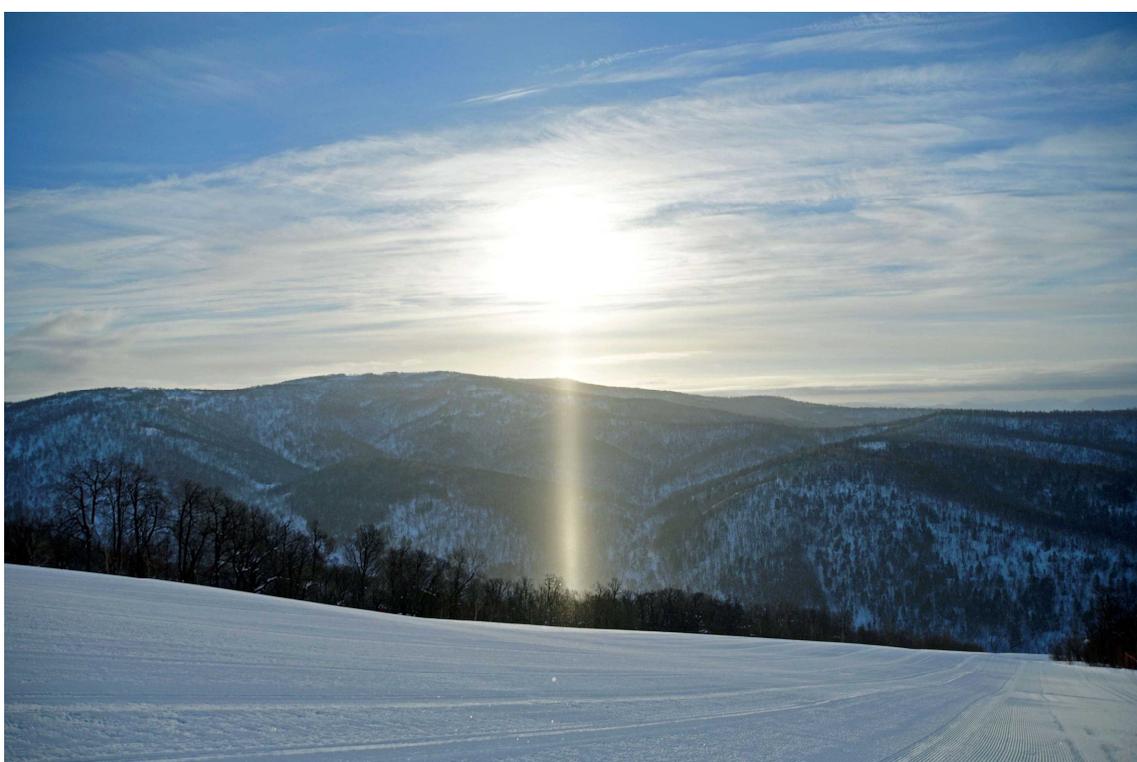


創立40周年(平成27年)と創立50周年(令和7年)の町内会別世帯数の比較

| 団体名 | 平成27年度 | | | 令和7年度 | | |
|--------|--------|-----|-----|-------|-----|-----|
| | 会員 | 会員外 | 計 | 会員 | 会員外 | 計 |
| 1区 | 200 | 95 | 295 | 180 | 120 | 300 |
| 2区 | 125 | 75 | 200 | 101 | 76 | 177 |
| 第3区 | 42 | 96 | 138 | 25 | 105 | 130 |
| 4区 | 85 | 15 | 100 | 85 | 15 | 100 |
| 南5区 | 183 | 51 | 234 | 159 | 84 | 243 |
| 北5区 | 264 | 117 | 381 | 197 | 139 | 336 |
| 第6区 | 160 | 40 | 200 | 135 | 40 | 175 |
| 7区 | 91 | 49 | 140 | 71 | 61 | 132 |
| 8区 | 133 | 80 | 213 | 117 | 102 | 219 |
| 9区 | 120 | 47 | 167 | 90 | 77 | 167 |
| 10区 | 93 | 90 | 183 | 81 | 4 | 85 |
| 11区 | 38 | 127 | 165 | 27 | 142 | 169 |
| 東12区 | 360 | 110 | 470 | 295 | 215 | 510 |
| 西12区 | 126 | 52 | 178 | 101 | 29 | 130 |
| 第13区 | 298 | 110 | 408 | 266 | 188 | 454 |
| 第14区 | 440 | 120 | 560 | 346 | 155 | 501 |
| 15区 | 101 | 52 | 153 | 93 | 55 | 148 |
| 16区 | 150 | 39 | 189 | 144 | 50 | 194 |
| 17区 | 100 | 38 | 138 | 81 | 60 | 141 |
| 第18区 | 132 | 71 | 203 | 118 | 80 | 198 |
| 第19区 | 121 | 63 | 184 | 106 | 80 | 186 |
| 20区 | 88 | 24 | 112 | 69 | 42 | 111 |
| 21区 | 136 | 89 | 225 | 121 | 101 | 222 |
| 寺町区 | 166 | 26 | 192 | 110 | 30 | 140 |
| 鉄道区 | 50 | 0 | 50 | 17 | 0 | 17 |
| 北新区 | 269 | 247 | 516 | 202 | 355 | 557 |
| 栄町区 | 318 | 58 | 376 | 221 | 77 | 298 |
| 西町1区 | 183 | 28 | 211 | 166 | 41 | 207 |
| 西町2区 | 247 | 30 | 277 | 190 | 40 | 230 |
| 西町3区 | 320 | 60 | 380 | 278 | 121 | 399 |
| 大町区 | 150 | 108 | 258 | 124 | 139 | 263 |
| 麻生 | 330 | 110 | 440 | 315 | 135 | 450 |
| 旭栄区 | 115 | 0 | 115 | 97 | 4 | 101 |
| 高見区 | 150 | 2 | 152 | 117 | 1 | 118 |
| 農高区 | 27 | 0 | 27 | - | - | - |
| 旭ヶ丘区 | 100 | 9 | 109 | 82 | 5 | 87 |
| 旭東区 | 122 | 21 | 143 | 95 | 23 | 118 |
| 旭東北区 | 205 | 75 | 280 | 157 | 77 | 234 |
| 北斗区 | 80 | 1 | 81 | 88 | 0 | 88 |
| 新北斗団地 | 52 | 0 | 52 | 54 | 0 | 54 |
| 大橋商工団地 | 92 | 4 | 96 | 75 | 15 | 90 |
| 大橋区 | 284 | 115 | 399 | 230 | 231 | 461 |
| 砺波 | 34 | 0 | 34 | 29 | 0 | 29 |

| 団体名 | 平成27年度 | | | 令和7年度 | | |
|---------------|---------------|--------------|---------------|--------------|--------------|---------------|
| | 会員 | 会員外 | 計 | 会員 | 会員外 | 計 |
| 内淵 | 11 | 0 | 11 | 9 | 1 | 10 |
| 日進 | 35 | 1 | 36 | 28 | 4 | 32 |
| 豊栄区 | 435 | 145 | 580 | 390 | 360 | 750 |
| 弥生 | 15 | 0 | 15 | 15 | 0 | 15 |
| 曙 | 44 | 0 | 44 | 36 | 1 | 37 |
| 共和 | 23 | 0 | 23 | 21 | 1 | 22 |
| 徳田区 | 267 | 34 | 301 | 235 | 61 | 296 |
| 緑丘 | 83 | 9 | 92 | 64 | 17 | 81 |
| 中名寄 | 42 | 1 | 43 | 32 | 1 | 33 |
| 南が丘 | 71 | 4 | 75 | 64 | 6 | 70 |
| 中島区 | 195 | 0 | 195 | 150 | 0 | 150 |
| 瑞穂 | 20 | 0 | 20 | 18 | 0 | 18 |
| ノースタウン区 | 114 | 0 | 114 | 80 | 2 | 82 |
| マーガレットウイラ | 64 | 0 | 64 | 60 | 3 | 63 |
| サンピラー区 | 58 | 0 | 58 | 52 | 0 | 52 |
| 名寄市内計 | 8,357 | 2,738 | 11,095 | 6,909 | 3,771 | 10,680 |
| 智恵文八幡 | 21 | 0 | 21 | 119 | 4 | 123 |
| 智恵文智北 | 19 | 0 | 19 | | | |
| 智恵文更正 | 6 | 0 | 6 | | | |
| 智恵文振興 | 7 | 1 | 8 | | | |
| 智恵文中央 | 30 | 0 | 30 | | | |
| 智恵文瑞和 | 37 | 1 | 38 | | | |
| 智恵文親和 | 8 | 0 | 8 | | | |
| 智恵文智西 | 7 | 1 | 8 | | | |
| 智恵文智南 | 9 | 0 | 9 | | | |
| 智恵文南 | 8 | 0 | 8 | | | |
| 智恵文地区計 | 152 | 3 | 155 | 119 | 4 | 123 |
| 風連中央区 | 180 | 0 | 180 | 149 | 6 | 155 |
| 風連南区 | 196 | 4 | 200 | 174 | 1 | 175 |
| 新大町 | 124 | 0 | 124 | 124 | 0 | 124 |
| 風連北栄 | 201 | 1 | 202 | 164 | 9 | 173 |
| 風連西区 | 232 | 1 | 233 | 184 | 12 | 196 |
| 風連2区 | 53 | 0 | 53 | 38 | 0 | 38 |
| 下多寄 | 136 | 0 | 136 | 109 | 0 | 109 |
| 風連豊里 | 45 | 3 | 48 | 36 | 3 | 39 |
| 風連アカシヤ | 51 | 3 | 54 | 40 | 7 | 47 |
| 東風連 | 134 | 7 | 141 | 118 | 9 | 127 |
| 風連旭 | 52 | 1 | 53 | 39 | 2 | 41 |
| 風連日進 | 106 | 0 | 106 | 82 | 0 | 82 |
| 西風連 | 34 | 0 | 34 | 19 | 0 | 19 |
| 風連地区計 | 1,544 | 20 | 1,564 | 1,276 | 49 | 1,325 |
| 合計 | 10,053 | 2,761 | 12,814 | 8,304 | 3,824 | 12,128 |

各町内会の取組紹介



各町内会の取組紹介（写真提供町内会：46 町内会）

1 区



令和7年9月13日
「あいあい」避難訓練

2 区



令和6年5月12日
2区町内会一斉清掃日廃品回収

第3区



令和元年2月15日
熟年クラブの集い

4 区



令和6年9月7日
4区町内会祝敬老会

南5区



令和6年9月19日
南5区町内会敬老会

北5区



令和6年10月12日
ハロウィン音楽会

第6区



令和7年8月5日
雨の子供神輿

8区



令和6年8月5日
こども神輿

9区



令和7年6月27日
ネットワーク食事会

10区



平成20年9月7日
敬老会

東12区



令和2年7月30日
ラジオ体操

西12区



令和6年9月13日
健康教室

第13区



令和6年8月4日
こども神輿で盛り上がる夏まつり

16区



令和6年10月27日
ふれあいの夕べ

第18区



令和6年11月3日
ボッチャ大会

第19区



令和6年9月14日
敬老会

20区



平成27年8月5日
こども神輿

21区



平成20年9月23日
町内会観楓会

北新区



令和7年3月12日
ふれあい交流会

栄町区



令和7年7月11日
月2回パークゴルフ大会

西町1区



令和6年2月25日
スノー子供ランド（だるま落とし風景）

西町2区



令和元年8月3日
子ども神輿出発式

西町3区



令和7年6月8日
花の苗植え

大町区



令和6年8月5日
子供みこし

旭栄区



令和6年11月17日
特定技能者のスリ兰卡料理食事会

高見区



令和7年7月13日
親睦の集い

旭ヶ丘区



平成24年6月16日
自転車交通安全教室

旭東区



令和元年
ふれあいの集い（抽選会）

大橋商工団地



令和6年8月4日
朝のラジオ体操会

大橋区



令和6年7月21日
ふれあい広場

砺波



令和6年5月1日
町内会環境整備

日進



令和6年9月15日
敬老会

豊栄区



令和7年7月13日
ほうえい夏祭り

弥生



令和元年10月27日
一泊研修旅行

曙



令和6年9月4日
河川愛護曙川草刈り協同活動

共和



令和6年9月5日
敬老会

徳田区



令和6年9月8日
地鎮祭（五穀豊穰を祈願）

緑丘



令和6年8月25日
地神宮祭

中名寄



令和7年9月5日
中名寄神社祭

南が丘



令和7年7月26日
サマーフェスティバル2025

瑞穂



令和7年1月1日
新年交礼会

智恵文



令和6年11月12日
健康まつり

風連北栄



令和6年7月27日

ビールパーティ

風連西区



令和5年7月29日

夏祭り縁日

下多寄



令和5年8月1日

町内会親睦研修バスツアー

東風連



令和4年3月11日

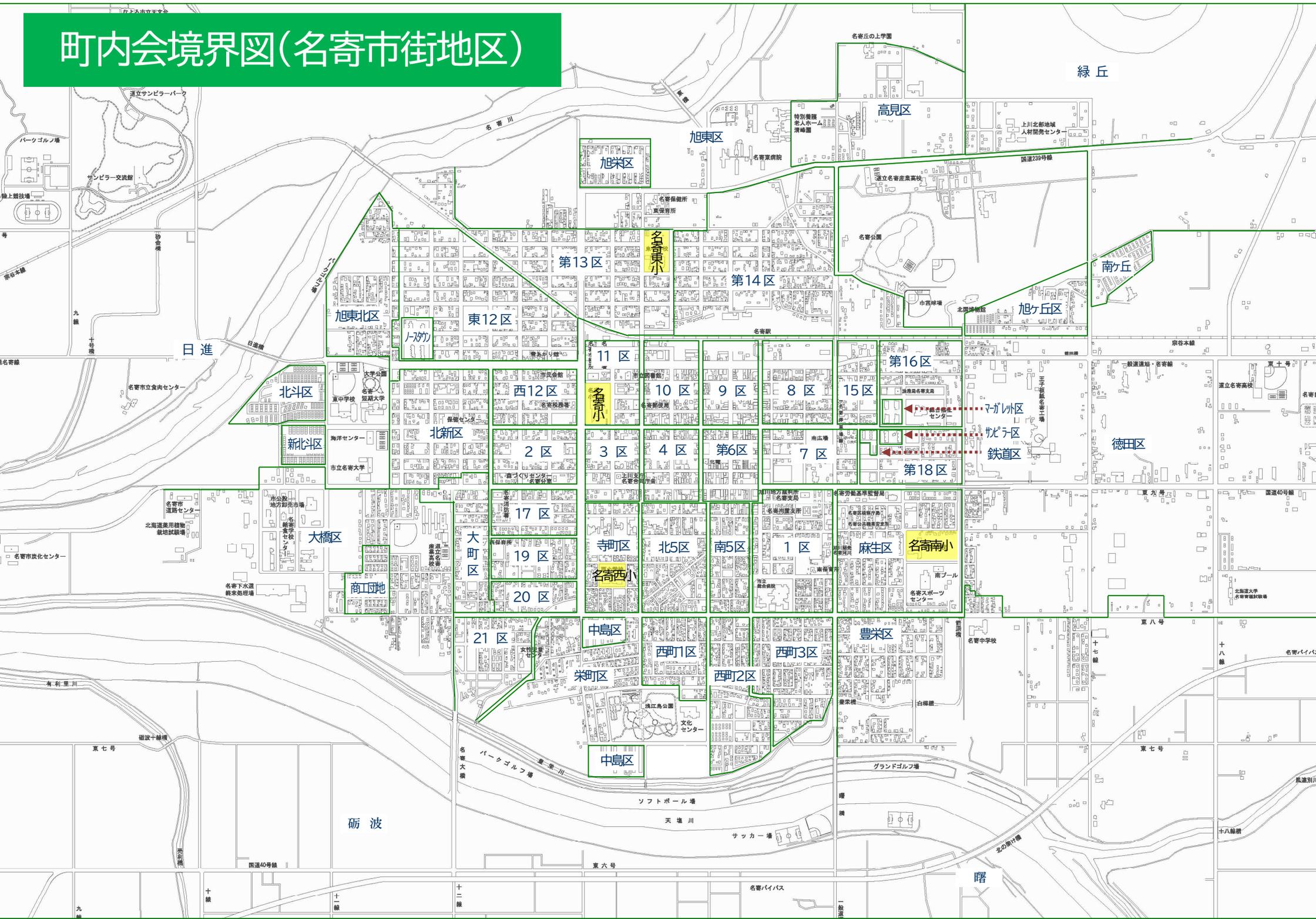
東風連駅移転セレモニー

資料

町内会境界図



町内会境界図(名寄市街地区)



第13区

名寄小

第14区

11区

名寄

10区

9区

8区

第16区

15区

18区

カピラ区

鉄道区

第18区

2区

3区

4区

第6区

7区

17区

19区

20区

寺町区

名寄西小

北5区

南5区

中島区

栄町区

中島区

西町1区

西町2区

西町3区

麻生区

名寄南小

豊栄区

豊栄区

豊栄区

東六号

曙

日進

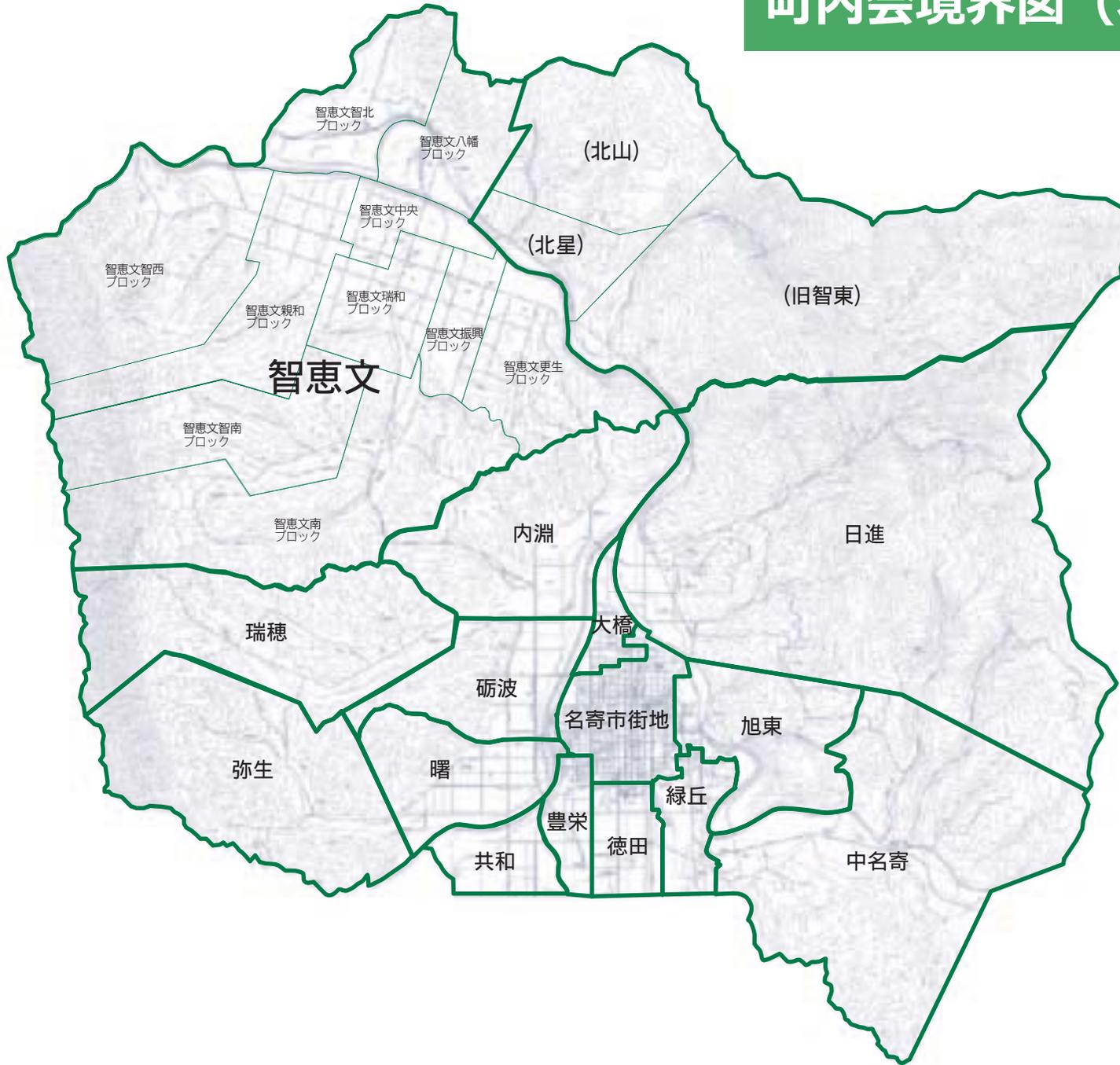
緑丘

砥波

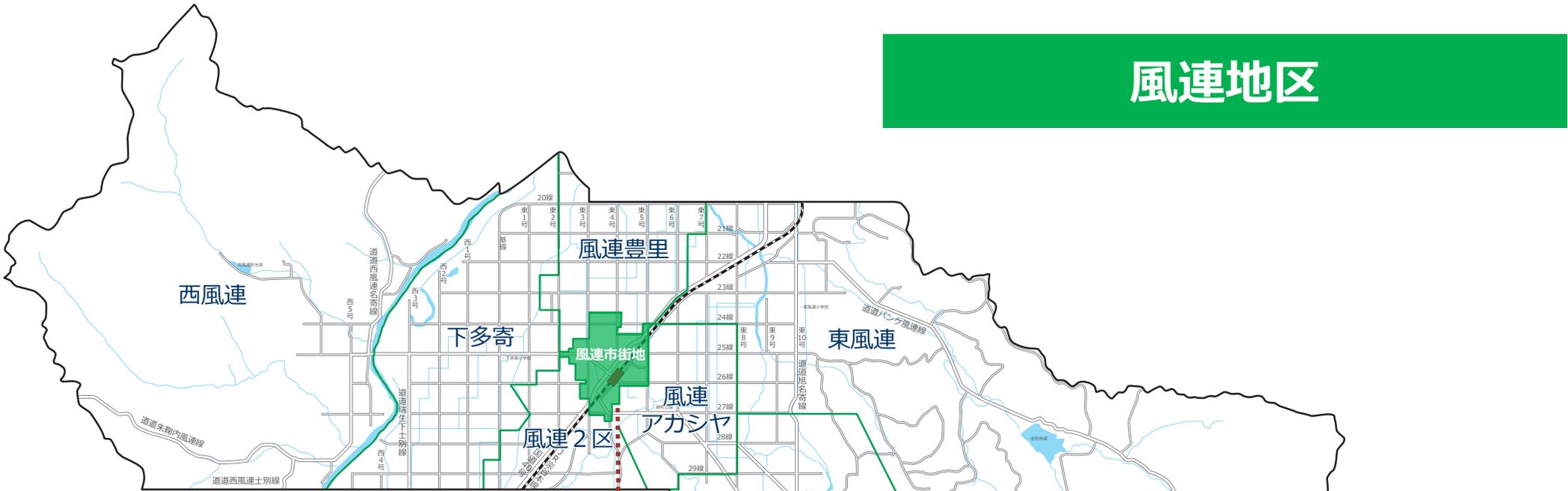
曙

町内会境界図（名寄地区郊外）

4



風連地区



風連市街地



編 集 後 記

創立50周年の節目の年を迎え、ここに記念誌を発刊できますことを、編集委員一同、この上なくうれしく思っております。

記念誌発刊にあたり、先に刊行されました40周年記念誌の編集方針を踏襲し、継続性を持たせ40周年以降の活動について追加掲載しております。作成にあたりまして、ご協力をいただきました皆様に心より感謝を申し上げます。

また、本誌発刊にあたり、加藤名寄市長、山田市議会議長、東野参議院議員、中野道議会議員、中島社会福祉協議会会長、中村前連合会長の各氏よりご祝辞を賜りましたことにつき、厚くお礼を申し上げます。

当連合会が、昭和50年の設立以来、多くの先人たちの礎のもと築かれてきたことを考えますと、これまでの50年間の歴史の意義の大きさを改めて実感いたしますとともに、この記念誌が、これからの町内会の運営・活動のほか、町内会連合会の発展の一助となれば誠に幸いと存じます。

最後に、各町内会と町内会連合会のますますの発展を祈念して、編集後記といたします。

令和7年11月吉日

【編集委員】

| | | | | | |
|----|----|----|----|----|----|
| 委員 | 猿谷 | 繁明 | 委員 | 蓮宗 | 孝 |
| 委員 | 俵 | 正次 | 委員 | 吉川 | 明男 |
| 委員 | 久保 | 和幸 | 委員 | 森重 | 裕 |
| 委員 | 米澤 | 赳 | 委員 | 中村 | 栄 |
| 委員 | 松下 | 守 | 委員 | 武田 | 修一 |

『題 字』 名寄市町内会連合会 会長 猿谷 繁 明

名寄市町内会連合会創立50周年記念誌

「町連創立50周年」

発行日 令和7年11月吉日
発行所 名寄市町内会連合会
事務局 名寄市総合政策部総合政策室地域課題担当
印刷所 吉川印刷 株式会社